MEDIA STORAGE M80

使用説明書



1 基　　本　　編

2 応　　用　　編

●このたびは「Canon MEDIA STORAGE」をお買い上げいただきありがとうございます。
この使用説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、必要なときにいつでも見られる場所に保管してください。

●安全上のご注意●

- ご使用の前に必ず使用説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必要なときにいつでも見られる場所に保管してください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる、危害や障害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。
注意	この注意事項に反した取り扱いをすると、人が傷害または物的損害を負う可能性があることを示します。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△ 記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示します。記号の中の図は注意事項を意味します。
	⃠ 記号は、禁止の行為を示します。記号の中の図は禁止事項を意味します。（左図：分解禁止）
	● 記号は、必ず守っていただきたい事柄を示します。記号の中の図は指示内容を意味します。

警告

- **お子様や幼児の手の届かないところに保管してください。**
  ストラップを誤って首に巻き付けると、窒息することがあります。

● 分解、改造しないでください。

● 煙が出ている、焦げ臭いなどの異常状態のまま使用しないでください。

● 内部に水や異物が入ったときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 本機器を落としたり、外装を破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜くか、バッテリーパックをはずしてください。

● 雷が鳴り出したら、本機の金属部や電源コードの電源プラグに触れないでください。

● 開口部から内部に金属物や燃えやすいものなどを入れないでください。

● 内部の部品に触らないでください。

火災、感電の原因となります。
機器本体の電源を切り、その後必ず、バッテリーを外すか、コンパクトアダプターをコンセントから抜き、お買い上げになった販売店またはキヤノンサービスセンターにご連絡ください。

● アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤で手入れしないでください。

● 電源コードに重いものを載せたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加工しないでください。

● 本機器専用以外の電源は使用しないでください。

● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

火災、感電の原因となります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所には置かないでください。

● 強い衝撃や振動を与えたり、上に乗ったり投げつけないでください。

画像データが読み出せない原因となります。また、破損により、火災、やけど、けがの原因となります。特に、液晶画面は、ガラス製のため、画面に強い衝撃を与えると、割れてけがの原因となります。

● 自動車などの運転中に、運転者は本機器を操作しないでください。

交通事故の原因となります。

● **大音量で長時間聴かないでください。** 聴力に悪影響を及ぼすおそれがあります。
● **火に近付けたり、火の中に投げ込まないでください。** ● **水や海水に濡らさないでください。** ● **指定外のバッテリーを使用しないでください。** バッテリーの破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚す原因となることがあります。万一、電解液が漏れ、衣服、皮膚、目、口についたときは、ただちに洗い流してください。
● **コンパクトパワーアダプターは、充電終了後および使用しないときは、本機器と電源コンセントの両方から外してください。** ● **テーブルクロス、じゅうたん、布団、クッションなどをかけたまま充電しないでください。** 長時間接続しておくと、発熱、変形して火災の原因となります。
● **バッテリーを充電する場合は、指定されたバッテリーチャージャー以外は使用しないでください。** ● **バッテリーチャージャー、コンパクトパワーアダプターの出力端子は本機器専用です。他のバッテリーや製品には、お使いにならないでください。** 発熱、変形して、火災、感電の原因となります。
● **廃却する場合は、接点部にテープを貼るなどして絶縁してください。** 廃却の際、他の金属と接触すると、発火、破裂の原因となります。
● **指定の電源電圧以外では使用しないでください。** 火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

- ストラップで下げているときは、他のものに引っ掛けたり、強い衝撃や振動を与えないでください。
  けがや本体の故障の原因となることがあります。

- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして医師にご相談ください。

- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 電源プラグや充電端子部に金属製のピンやゴミを付着させないでください。
  火災、感電、故障の原因となることがあります。

- 直射日光のあたる場所、および車のトランクやダッシュボードなどの高温になるところで使用・保管しないでください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしないでください。また、電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みが不十分なまま使用しないでください。

- 使用しないときは、バッテリーを取り出し、保存してください。
  本機器にバッテリーを入れたままにしておくと、バッテリーが消耗します。

- 飛行機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。
  機器から出る電磁波により、飛行機の計器に影響を与える恐れがあります。

●使用上のご注意●

■ 使用及び保管場所について

- 湿度や温度の高い場所、振動のある場所、直射日光の当たる場所、ほこりや砂の多い場所、雨水のかかる場所での使用および保管は避けてください。
- 強い磁気の発生する場所では使用しないでください。画面がゆがんだり、ノイズが入ることがあります。
- 本体を持ち運ぶ場合は、同梱のキャリングケースに入れることを推奨いたします。

■ 使用の際に

- 本体をご使用になる場合は、万一のため事前に動作確認を行い、正常動作することをご確認ください。
- 使用中に布や毛布で本機を包まないでください。誤動作や重大な事故の原因となることがあります。
- 本機の上にのったり、重いものを置いたりしないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 動作中に衝撃や振動を与えないでください。エラーや、データが壊れたり消失する原因となることがあります。

■ 結露を防ぐために

- 本機を寒い場所から急に暑い場所へ移すと、本機の外部や内部に結露（水滴）が発生することがあります。結露が生じた状態で使用すると故障することがありますので、本機を寒い場所から暑い場所に移すときは、できるだけ本機を密封し周囲の気温になじませてから取り出してください。
- 結露したときは、水滴が自然に消えるまで常温で放置してください。

■ 液晶モニターについて

- カラー液晶モニターは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。これは、故障ではありませんので予めご了承ください。なお、これらの点は画像には記録されません。
- 液晶の特性で低温下での表示反応がやや遅くなったり、高温下で表示が黒くなったりすることがありますが、常温に戻れば正常に表示されます。
- 液晶モニターの汚れは、電源がオフになっていることを確認してから、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後乾いた布で十分にふき取ってください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ AC アダプタについて

- 本機には、必ず専用の AC アダプタをお使いください。それ以外の AC アダプタをお使いになると本機の故障の原因になることがあります。
- AC アダプタの接点部には、他の金属が触れないようにしてください。ショートする危険性があります。

■ パソコン、周辺機器について

- パソコンやプリンタ等の取り扱いは、各製品の取扱説明書をよくお読みになり、定められた取り扱いに従ってください。

■ ハードディスクのご注意及びデータのバックアップのお勧め

- 本機は精密電子機器ですので、強力な磁場を発生させる装置の近くには置かないでください。電磁波により誤作動したり、データが破壊されることがあります。また、ハードディスクはぶつけたり落としたりといった衝撃に弱い性質を持つため、こまめに他のメディアにデータをバックアップしてください（「パソコンにファイルをバックアップする」P65）。
- 弊社ではデータのバックアップ作業及び復元作業は行っておりませんので、お客様の責任の下、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。
- なお、本機の保証期間内であっても、理由の如何に関わらず、データの破損または消失については、弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■ ハードディスク内のデータを完全に消去したいとき

- データの消去を行った場合でも、ハードディスクの特性上、ハードディスク内のデータは完全に消去されていません。本機を廃棄、譲渡する場合等、個人データを見られたくないときは、別途ハードディスクのデータを完全に消去する機器やソフトウェアを入手していただき、消去作業を行うことをお勧めします。

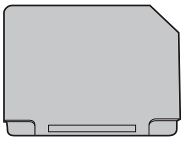
■ メモリーカードについて　取り扱い上のご注意

- アクセスランプが点滅中は絶対にメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 強い磁気の発生する場所で使わないでください。
- 高温、多湿の場所に放置しないでください。
- 分解しないでください。
- ぬらしたり、曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 温度差のある場所へ急に移動するとカードの内部、表面に結露することがあります。結露したときは、そのまま使用せず、水滴が自然に消えるまで、常温で放置してください。
- カードの裏にある端子部分にごみや水などの異物を付着させたり、手で触れたりしないでください。
- カードの保管、持ち運ぶときは端子部分の保護のため、同梱のケースに入れてください。
- メモリーカードには表裏、前後の区別があります。正しくない方向に無理に入れないでください。破損の恐れがあります。
- ラベルをはがしたり、他のシールなどを貼ったりしないでください。目的別に使い分けるときは、ケースにシールなどを貼ってください。
- メモリーカードの故障、静電気などにより記録したデータが破損したり、消えることがあります。その場合の記録内容の補償については、一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

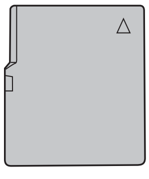
■ マルチメディアカード対応に関して

本機器では、以下のような種類のマルチメディアカードはお使いいただけません。

- 形状が異なるもの

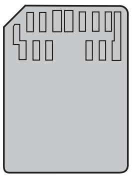


RS-MMC カード



MMCmicro カード

- 裏面端子数が 13 あるもの



MMCplus カード

■ 電源コードに関して

- 本製品に同梱されている電源コードはバッテリーチャージャ CB-5L 専用ですので CB-5L 以外の製品とは一緒に使用しないで下さい。

■ 著作権について

- 撮影、プリントされたものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の商標です。
- “SD”ロゴは商標です。
- マルチメディアカードは独国インフィニオンテクノロジーズ社の商標です。
- Compact Flash（コンパクトフラッシュ）は、SanDisk Corporation の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh は、米国および他の国で登録された、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- DCF は、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

補修用性能部品について
保守サービスの為に必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打切り後 5 年間です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本製品では、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、The MIT License および The FreeType Project License 等に基づくソフトウェアを使用しています。
それぞれのライセンスは本体 HDD の LICENSE フォルダ内の GPL.txt、LGPL.txt、COPYING.txt 等をご覧下さい。
なお、お客様が GPL または LGPL に基づくプログラムのソースコードを必要とされる場合、製品をお買い上げいただいた販売会社または販売代理店にお問い合わせください。

MPEG-4 ビジュアル消費者録画ビデオコーダおよび／またはエンコーダ
MPEG-4 ビジュアルスタンダードに準拠する本製品の使用は、個人的および非営利的活動に従事する消費者による使用を除き、いかなる方法によっても禁じられています。

This product is licensed under AT&T patents for the MPEG-4 standard and may be used for encoding MPEG-4 compliant video and/or decoding MPEG-4 compliant video that was encoded only (1) for a personal and non-commercial purpose or (2) by a video provider licensed under the AT&T patents to provide MPEG-4 compliant video. No license is granted or implied for any other use for MPEG-4 standard.

●目次●

【応用編】

●はじめに●

主な特長

- **フォトストレージ機能**

デジタルカメラで撮影した画像をその場ですばやくバックアップします。
大容量の 80GB ハードディスクを搭載しているので、メモリーカードの残量を気にすることなく撮影できます。

- **フォトビュワー機能**

見やすい高視野角・高精細画面で、鮮やかな画像を再現。撮影情報やヒストグラムも表示されます。

- **スライドショー機能**

画像をスライドショーで楽しむことができます。また、さまざまな効果や BGM も設定することができます。

- **サウンドプレーヤー機能**

「MP3」「WAVE」形式の音楽データを再生することができます。好きな音楽を集めて、自分だけのプレイリストを作成することもできます。

- **ムービープレーヤー機能**

「Motion JPEG」や「MPEG1」「MPEG2」「MPEG4」形式（ISO 準拠）の動画を再生することができます。好きな動画を集めて、自分だけのプレイリストを作成することもできます。

- **ダイレクトプリント機能**

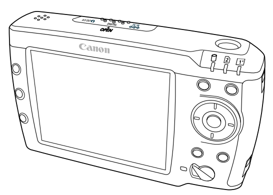
プリンタ（PictBridge 対応プリンタ）に直接接続して、画像を印刷することができます。

- **TV 出力機能**

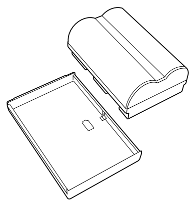
テレビに接続して、画像を見ることができます。

同梱品

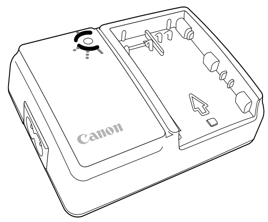
パッケージには、以下の製品が入っています。万一、不足のものがありましたら、お手数ですがお買い求めの販売店までご連絡ください。



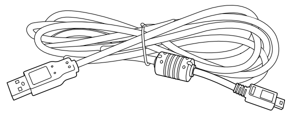
本体



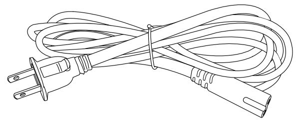
バッテリーパック
BP-511A（保護カバー付）



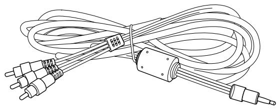
バッテリーチャージャー
（型番：CB-5L）



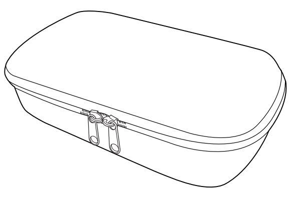
USB ケーブル
（パソコン、プリンタ接続用）



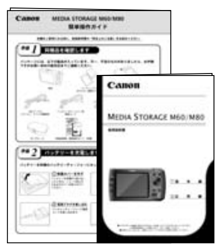
バッテリーチャージャー用
電源コード



ビデオケーブル



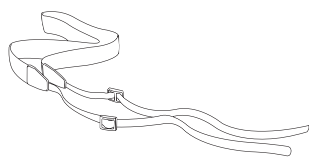
キャリングケース



取扱説明書（本書）
• 簡単操作ガイド

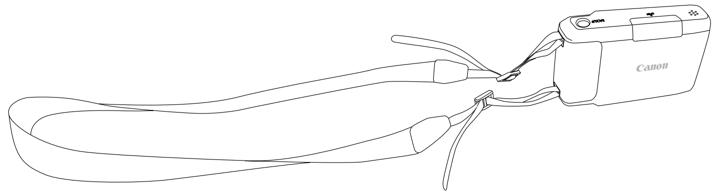


保証書・その他



ショルダーストラップ

※ ストラップの付けかた

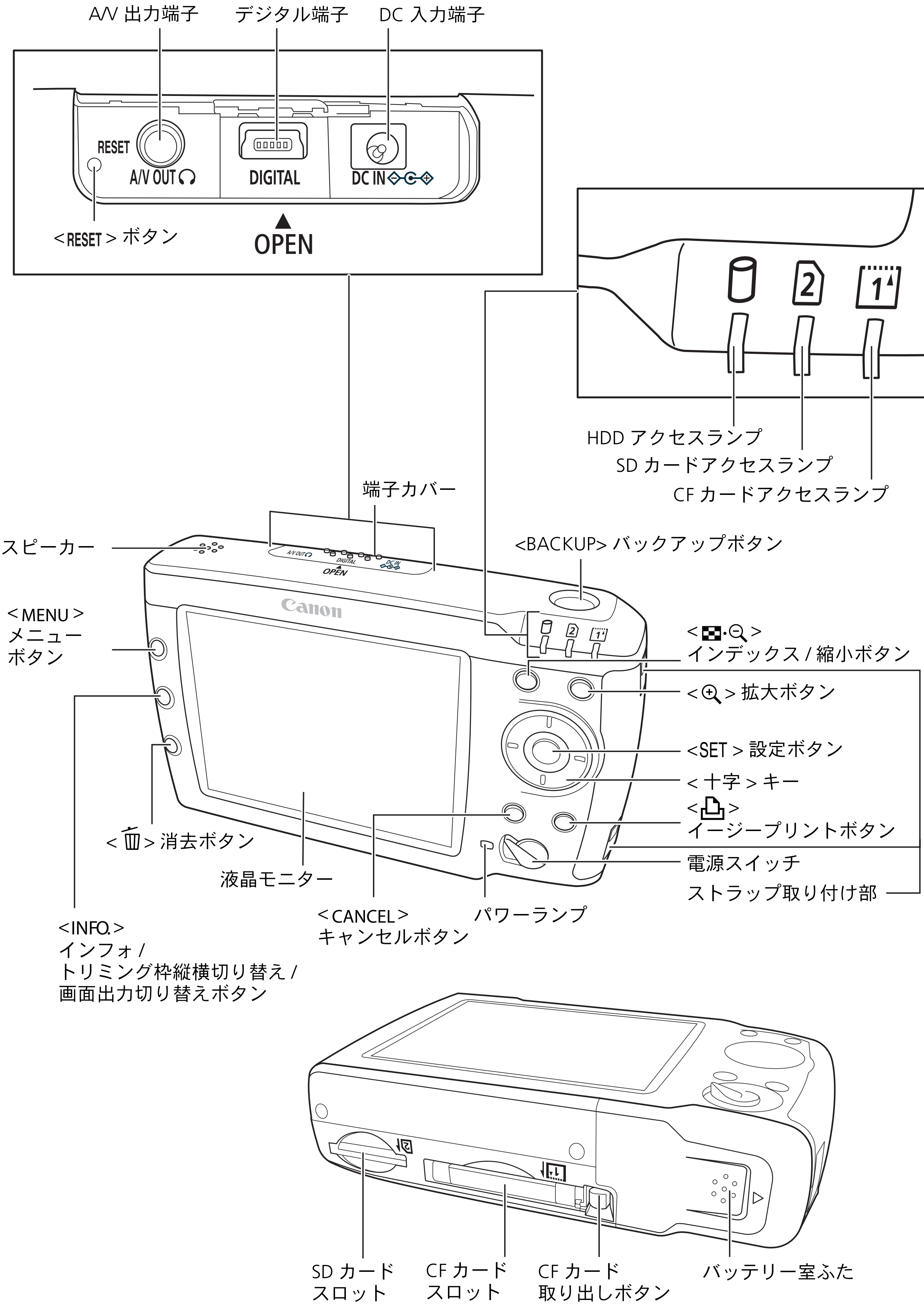


※ ストラップは必ず同梱の専用ストラップを使用してください。

注意

同梱品は、なくさないようご注意ください。
紛失した場合は、キヤノンサービスセンターにご相談ください。

●各部の名称と機能●



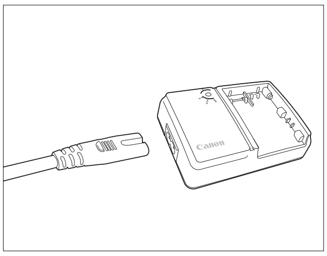
A/V 出力端子
デジタル端子
DC 入力端子
RESET
A/V OUT
DIGITAL
DC IN
<RESET> ボタン
OPEN
HDD アクセスランプ
SD カードアクセスランプ
CF カードアクセスランプ
端子カバー
スピーカー
<BACKUP> バックアップボタン
<MENU>
メニュー
ボタン
Canon
< >
インデックス / 縮小ボタン
< > 拡大ボタン
<SET> 設定ボタン
< 十字 > キー
< >
イージープリントボタン
電源スイッチ
ストラップ取り付け部
< > 消去ボタン
液晶モニター
<CANCEL>
キャンセルボタン
パワーランプ
<INFO.>
インフォ /
トリミング枠縦横切り替え /
画面出力切り替えボタン
SD カード
スロット
CF カード
スロット
CF カード
取り出しボタン
バッテリー室ふた

●使用前の準備●

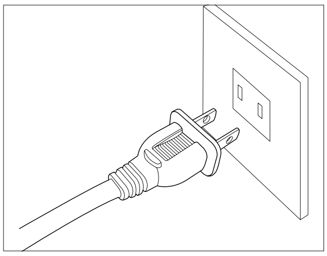
本機を使用する前にあらかじめ準備しておくことをご説明します。

バッテリーを充電する

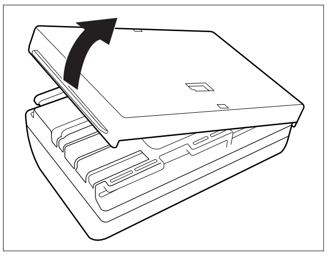
バッテリーを同梱のバッテリーチャージャーにセットして、充電を行ないます。



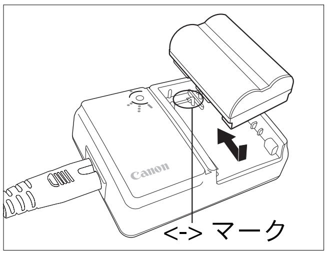
①電源コードを差し込む
バッテリーチャージャーに電源コードを差し込みます。



②電源プラグを差し込む
電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



③保護カバーを外す
バッテリーを本機から取り出したときは、ショート防止のため必ずカバーを取り付けてください。

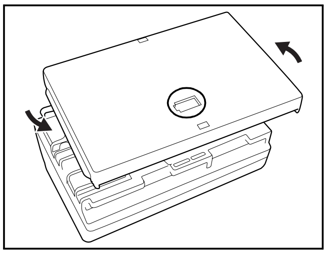


④バッテリーを取り付ける
バッテリーチャージャーの＜－＞マークにバッテリーの先端を合わせ、押し付けながら、スライドさせて取り付けます。
取り外しは逆の手順で行ないます。
●自動的に充電が始まり、赤ランプが点滅します。
●使い切ったバッテリー（BP-511A）の充電に要する時間は、約 100 分です。

バッテリーチャージャーに印刷されている数字と点は、右の表を図式化したものです。

充電状態	赤ランプ
0～50％	1回／秒：点滅
50～75％	2回／秒：点滅
75～90％	3回／秒：点滅
90％以上	点灯

- 本機用のバッテリーとしては、BP-511A 以外は使用しないでください。
- バッテリーを長期間本機にいれたままにしておくと、本機を使用しなくても微少の電流が流れて過放電になり、バッテリー寿命短縮の原因となります。本機を使用しないときは、バッテリーを本機から取り出し、ショート防止用の保護カバーを取り付けて保管してください。本機を使用するときは、必ずバッテリー充電してから使用してください。
- フル充電して保管すると、バッテリーの寿命を縮めたり、性能低下の原因となることがあります。
- バッテリーパック BP-511A は、キヤノン製品専用です。キヤノン製品以外の充電器、製品と組み合わせて使用した場合の故障、事故に関しては一切保証できません。

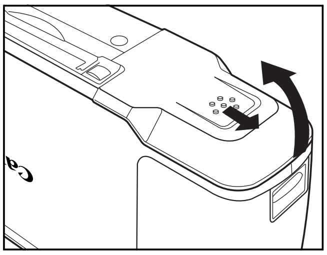


- 赤ランプが点灯してから、続けて約 1 時間充電を続けると、フル充電することができます。
- 充電しておいたバッテリーパックも、少しずつ自然に放電しています。使用する当日、または前日に充電することをおすすめします。
- バッテリーパックの保護カバーには、任意に取り付ける向きを変えることで、充電済みかそうでないかを自分で判別できるよう、窓がついています。
- 充電が終わったら、バッテリーを取り外し、プラグをコンセントから抜いてください。
- 充電時間は、周囲の温度やバッテリーの充電状態によって異なります。
- バッテリーは 0 ℃～ 40 ℃の範囲で使用できますが、性能を十分に発揮させるためには 10 ℃～ 30 ℃の範囲で使用することをおすすめします。スキー場などの低温下ではバッテリーの性能が一時的に低下し、使用時間が短くなることがあります。
- 規定の充電をしたにもかかわらず、著しく使用できる時間が低下したときは、寿命と考えられます。新しいバッテリーをお買い求めください。

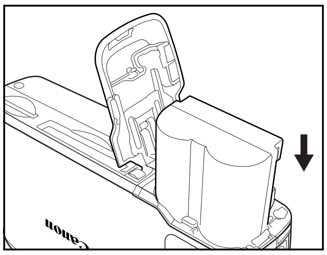
バッテリーを入れる／取り出す

入れ方

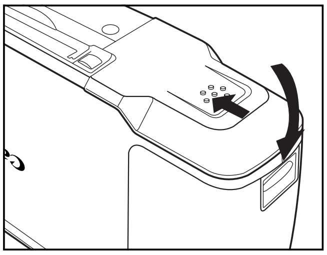
充電したバッテリーパック BP-511A を本機に入れます。



①ふたを開ける
レバーを矢印の方向にスライドさせて、ふたを開けます。



②バッテリーを入れる
バッテリーの接点を下にして入れてください。
最後までしっかりと入れてください。

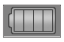


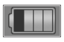
③ふたを閉める
「カチッ」と音がするまで、ふたを押します。

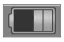
注意
BP-511A 以外のバッテリーは使用しないでください。

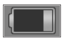
バッテリーのチェックについて

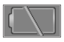
バッテリーの残量は液晶右上に 5 段階で表示されます。

：バッテリーの容量は十分です。

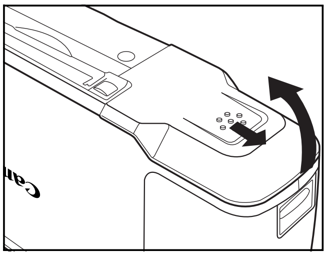
：残量がやや少なくなっています。

：残量が少なくなっています。

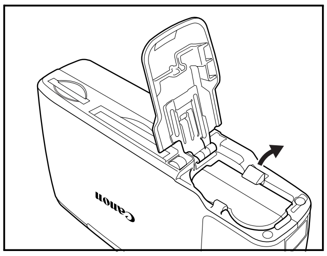
：もうすぐバッテリー切れになります。

：バッテリーを充電してください。

取り出し方



①ふたを開ける
レバーを矢印の方向にスライドさせて、ふたを開けます。



②バッテリーを取り出す
バッテリーロックレバーを矢印方向にスライドさせて、ロックを外し、バッテリーを取り出します。

Li-ion

- この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- この電池の回収、リサイクルについては、下記のキヤノンホームページで確認できます。
  キヤノンサポートページ　http://cweb.canon.jp/ecology/recycle5.html
- 交換後不要になった電池は、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、個別にポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、以下へお願いします。
  - 製品、リチウムイオン電池をご購入いただいた販売店
  - 有限責任中間法人 JBRC　ホームページ：http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html

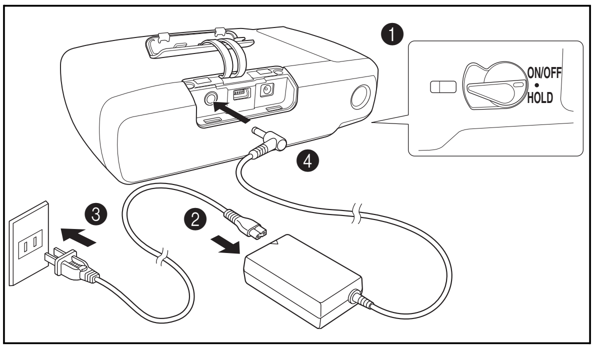
リサイクル時のご注意：電池を分解しないでください。

家庭用電源を使用する

コンパクト パワーアダプター CA-570（別売）

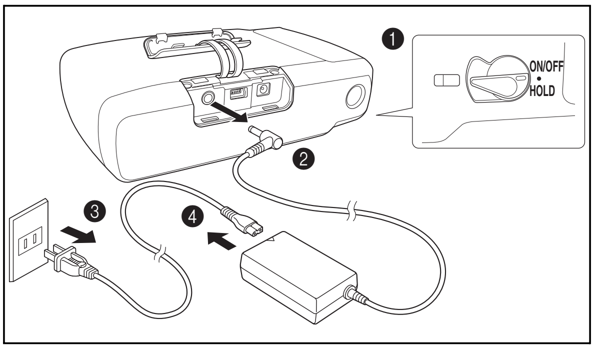
家庭用電源で本機を動かすときに使います。
（入力電圧は AC100 ～ 240V までの全世界対応。電源コード部分は 100V 専用。）

コンパクトパワーアダプターの付けかた



❶本機の電源を切る
❷コンパクト パワーアダプターに電源コード を差し込む
❸電源プラグをコンセント に差し込む
❹DC IN 端子にコンパクト パワーアダプターを差し込む

コンパクトパワーアダプターのはずしかた

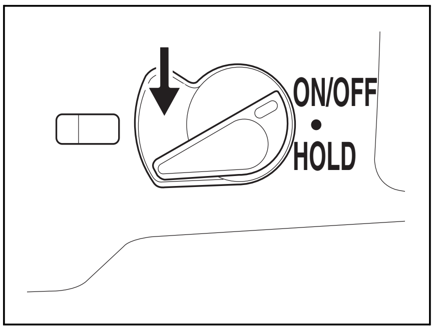


❶本機の電源を切る
❷コンパクト パワーアダプターを本機から抜く
❸電源プラグをコンセント から抜く
❹電源コード をコンパクト パワーアダプターから抜く

注意

- コンパクトパワーアダプターを抜き差しするときは、必ず本機の電源を切ってください。
- テレビの近くでコンパクトパワーアダプターを使用するとテレビ放送の画面にノイズが出ることがあります。コンパクトパワーアダプターをテレビやアンテナケーブルから離してください。
- DC IN 端子には、指定された製品以外を絶対に接続しないでください。また、コンパクトパワーアダプターを指定された製品以外に接続しないでください。
- コンパクトパワーアダプターを使用中、音がすることがありますが、故障ではありません。
- 本機にバッテリーが装着されていない状態でコンパクトパワーアダプターを接続しても動作しません。必ず残量の残っているバッテリーを本体に入れてください。

電源を入れる



①電源スイッチを下に押し下げ、本体の電源を入れます。パワーランプが緑色に点灯します。

●もう一度電源スイッチを 1 秒以上下に押し下げると、電源が切れます（スイッチは元の位置にもどります）。

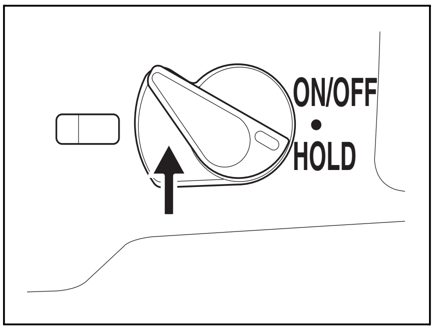


②電源を入れると、「ホーム」画面が表示されます。

●パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面が表示されます。

ホールドスイッチの使い方

電源スイッチを「HOLD」側にすると、現在の状態を保ち、他のボタン操作を受けつけません。誤ってボタンが押されても動作しないので、誤操作を防ぐことができます（ホールド機能）。



スイッチを上に押上げます。

【節電機能について】

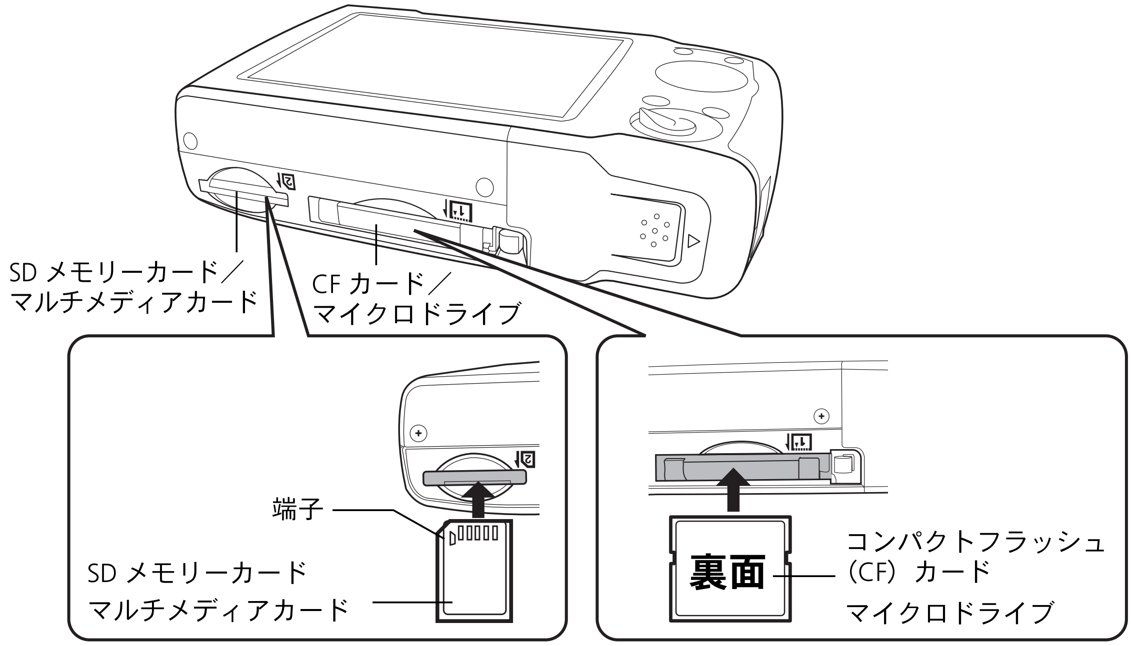
本機は節電機能を備えており、一定時間操作をしないときに、自動的に液晶モニターが暗くなったり、電源オフになったりします。

※液晶モニターがオフになっているとき、パワーランプは点灯しています。電源スイッチ以外のボタンを押せば、復帰します。

液晶モニター・電源のオフの時間設定については、P45「液晶オートオフの時間設定」及び P46「オートパワーオフの時間設定」をご覧ください。

メモリーカードを挿入する

本機の底面にあるカードスロットに、メモリカードの向きを合わせて、奥まで押し込みます。正しく差し込まれるとアクセスランプが点灯します（CF カードスロットと SD メモリーカードスロットは、同時に使用することができます）。



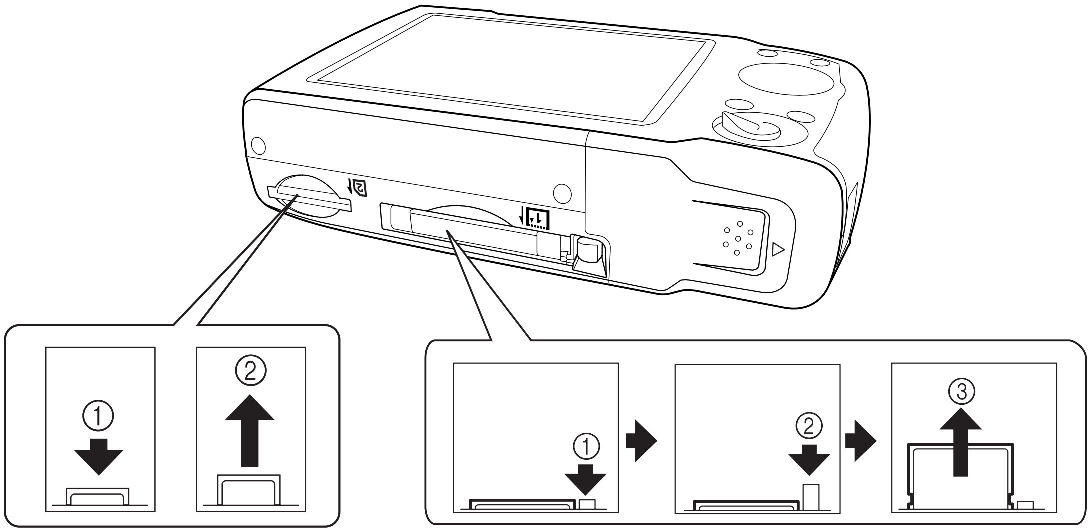
SD メモリーカードスロットの場合　　**CF カードスロットの場合**

注意

- CF カード取り出しボタンが奥までしっかり押し込まれている状態で、CF カードを挿入してください。

メモリーカードを取り出す

本機のアクセスランプ（緑色）が点滅していないときに、ボタンを押してメモリカードを取り出します。



■ SD メモリーカードスロットの場合

① 「カチッ」と音がするまで、指で SD カードを奥に押し込んで、離します。

② カードを引き抜きます。

■ CF カードスロットの場合

① CF カード取り出しボタンを押します。

② カード取り出しボタンが出てきますので再度ボタンを押します。

③ カードを引き抜きます。

注意

- カードを押さえた状態で、CF カード取り出しボタンを押さないでください。

パソコンに接続する

同梱の USB ケーブルで、パソコンと本機を接続します。

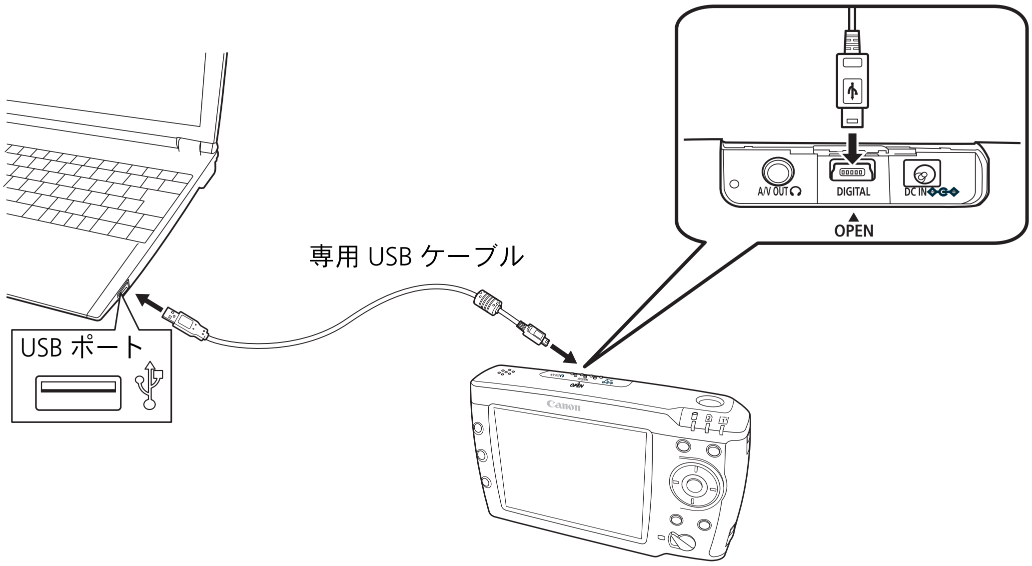
■ 対応 OS について
本機は以下の OS に対応しています。

- Windows XP(Home Edition/Professional), Windows 2000 (SP4), Windows Vista™
- Mac OS X 10.2 ～ 10.4

パソコンに接続する

① 「ホーム」画面の「設定」で、USB ケーブル接続先を「ストレージモード」に設定してください（「USB 接続先切り換え」P51）。

② 同梱の USB ケーブルで、パソコンの USB ポートと本機の DIGITAL 端子を接続します。



③ 接続が確立すると本体の液晶モニターに「USB ホスト機器 (PC 等) に接続されています。バッテリーの残量にご注意ください。」と表示されます。

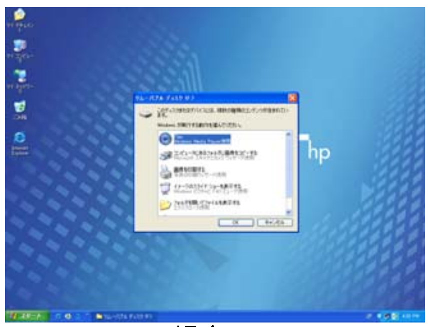
注意

- 本機をパソコンに接続するときは、バッテリーが充分に充電されている状態で接続してください。バッテリー切れ等で本機の HDD が壊れる可能性がありますので、バッテリーの残量には十分注意してください（「バッテリーのチェックについて」P15）。
- パソコンに接続するときは、他の操作を停止した状態で接続してください。
- USB ケーブルを接続するとき、本機とパソコンの電源を切る必要はありません。
- USB ケーブルのコネクタの向きをよく確認して差し込んでください。
- USB ケーブルは必ず同梱の専用ケーブルを使用してください。

ポイント

Windows XP/VISTA™ の場合は、本機接続後、Windows が実行する動作の選択画面が表示されることがあります。この場合、「フォルダを開いてファイルを表示する」を選ぶと本機内のデータが表示されます。

また、パソコンの USB ポートが USB2.0 ポートでない場合、「汎用 USB ハブは高速デバイスで、高速ではないポートに接続されるときには速度が落ちた状態で機能します。」が表示されることがあります。



Windows XP の場合

パソコンから取り外す

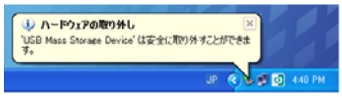
パソコンから本機を取り外すときは、以下の手順に従ってください。

■ Windows の場合

① パソコンの画面右下の「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックします。

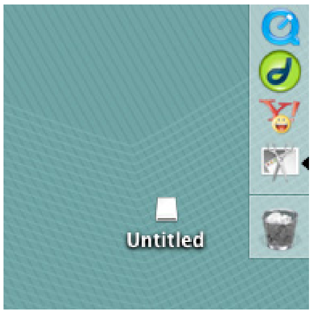


② ポップアップメニューをクリックし、下のメッセージが表示されたことを確認してから、USB ケーブルを取り外します。



■ Macintosh の場合

パソコン画面に表示されている本機を示すアイコンを「ゴミ箱」へ移動します。それから USB ケーブルを取り外します。



●操作の前に●

「ホーム」画面

電源を入れると、「ホーム」画面が表示されます。
「ホーム」画面には、5 つの基本機能があります。



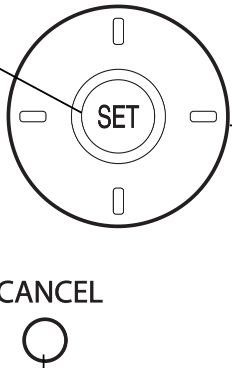
① **バックアップ**
メモリーカード内のファイルを HDD にバックアップします（「ファイルをバックアップする」P24）。
② **再生**
HDD やメモリーカード内に保存されている画像を再生します（「画像を再生する」P28）。
③ **サウンドプレーヤー**
音楽データを再生します（「音楽を聞く」P35）。
④ **ムービープレーヤー**
動画データを再生します（「動画を見る」P39）。
⑤ **設定**
液晶の明るさや日付・時間などの設定をします（「各種設定を行なう」P44）。

ポイント
パスワードを設定している場合は、電源を入れるとパスワード入力画面が表示されます（「パスワード設定」P50）。

項目の選択・決定操作

各項目の選択や決定には、〈十字〉〈SET〉〈CANCEL〉を使用します。

<SET> ボタン
操作を決定します。

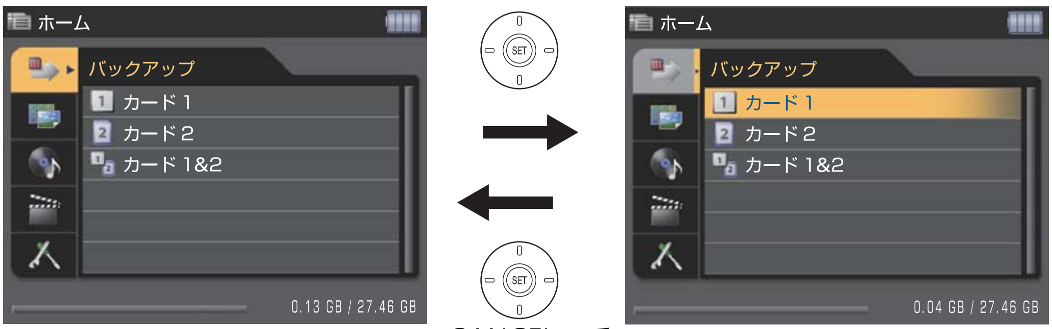


<十字>キー
↑↓←→で項目を選択します。

<CANCEL> ボタン
一つ前の画面へ戻ります。

※本文中では、ボタンやキーは< >をつけて表しています。

<SET> または<十字>で
項目を選択



<CANCEL> で
「ホーム」画面に戻る

基本画面の見かた

基本画面は、以下のような内容で構成されています。

〈アルバム一覧〉



< 画像一覧 >< シングル表示 >



① メディアアイコン：再生中のメモリーカードあるいは HDD のアイコンが表示されます。各種設定画面では、専用のアイコンが表示されます。
② 機能／画面名：現在実行中の機能／画面名が表示されます。
③ 各種アイコン：表示モードやバッテリー容量等のアイコンが表示されます。
④ 情報表示領域：アルバム名や作成日時等が表示されます。
⑤ アイコン：プロテクトされている場合に、プロテクトアイコンが表示されます。
⑥ 情報表示領域：ファイル名や撮影日時、アルバム名等が表示されます。
⑦ アイコン：動画または音楽ファイルのアイコンが表示されます。

■表示モード
（再生機能・サウンドプレーヤー機能）
- 全表示モード
- カメラモード
- ファイル名順で再生
- シャッフル再生
- 全ファイル繰り返し
- 一ファイルのみ繰り返し
- 全ファイル再生＋シャッフル

■プリンター
- PictBridge（ピクトブリッジ）
- インデックスプリント指定

■サムネイルに表示されるアイコン
- ブックマーク
- チェックマーク
- ムービーファイル
- プロテクト
- サウンドファイル・静止画＋音声

■機能・メディア表示
- バックアップ（総合）
- バックアップ（CF カードから）
- バックアップ（CF カード及び SD カードから）
- バックアップ（SD カードから）
- 「ホーム」画面
- 認証画面
- 再生（CF カードから）
- 再生（HDD から）
- 再生（SD カードから）
- ムービープレーヤー（CF カードから）
- ムービープレーヤー（HDD から）
- ムービープレーヤー（SD カードから）
- サウンドプレーヤー（CF カードから）
- サウンドプレーヤー（HDD から）
- サウンドプレーヤー（SD カードから）
- システム設定

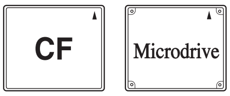
■操作説明・情報表示アイコン
- 方向キー下
- 方向キー左
- 方向キー左右
- 方向キー右
- 方向キー上
- 方向キー上下
- BACKUP　BACKUP ボタン
- CANCEL　CANCEL ボタン
- 消去ボタン
- INFO.　インフォボタン
- MENU　MENU ボタン
- プリントボタン
- SET　設定ボタン
- 拡大ボタン
- 縮小 / インデックスボタン
- アルバム名・ファイルパス
- ファイル名・DCF ファイル番号
- ムービーファイル
- プロテクト
- サウンドファイル・静止画＋音声

●ファイルをバックアップする●

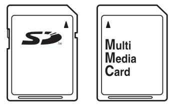
■ 対応メモリーカードについて

本機では以下のカードメディアに対応しています。

- コンパクトフラッシュ(8GBまで)(CF) カード (TYPE I、II)
- マイクロドライブ



- SD/SDHC メモリーカード
- マルチメディアカード

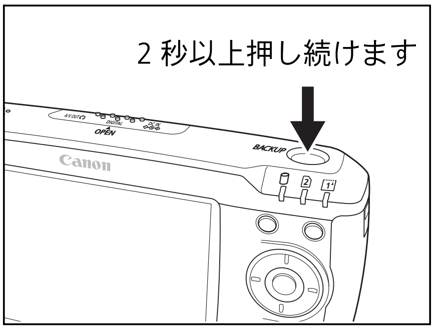


画像をメモリーカードから HDD にバックアップする

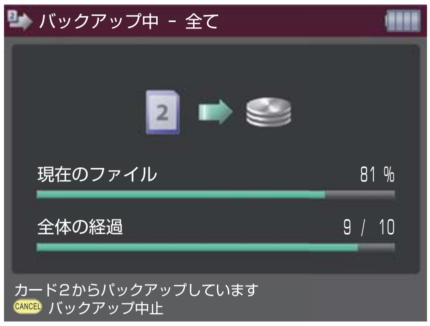
メモリーカード内のファイルを
本機内蔵 HDD にバックアップします。

1 ワンタッチバックアップ

① バックアップしたいファイルを含んだメモリーカードを挿入した状態で <BACKUP> を 2 秒以上押し続けます。



② バックアップが開始され、バックアップの経過画面が表示されます。完了すると「バックアップが完了しました」が表示されます。



2 「ホーム」画面でメモリーカードを選んでバックアップ

①「ホーム」画面で「バックアップ」を選び <SET> を押します。



② 次にバックアップしたいファイルを含むカードを選び、<SET> を押します。

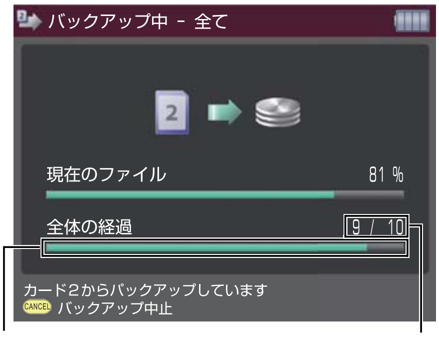


③ 次にバックアップ方法を選びます。バックアップ方法の選択画面が表示されるので、< 十字 > でバックアップ方法を選び <SET> を押します。



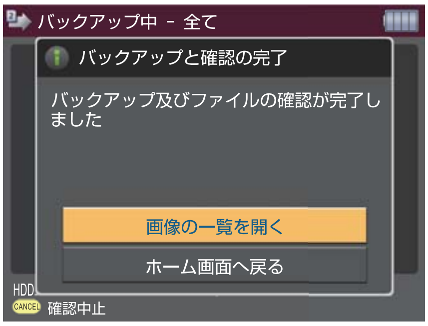
「全て」を選んだ場合

① 画面にバックアップの進行状況が表示されます。「設定」の「バックアップ・コピー時の確認」を「入」にしている場合は、一通りバックアップが完了すると、最初の画像からバックアップ状態を確認します。



進行状況表示　　バックアップ中の画像数

② 全ての作業が終了すると、バックアップ完了のメッセージが表示されます。この状態から「画像の一覧」画面または「ホーム」画面へ移動できます。



「選択」を選んだ場合

① 選択したカード内の画像が表示されるので、バックアップする画像を選び <SET> を押します。この操作を繰り返し、複数の画像を選択します（選択された画像の左上に☑アイコンが表示されます）。



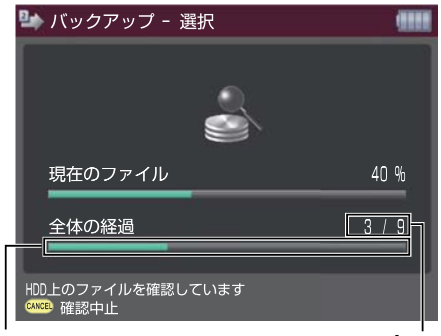
ポイント

☑アイコンを外したい場合は、再度画像を選んで <SET> を押してください。

② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「バックアップを実行」を選んで、<SET> を押します。

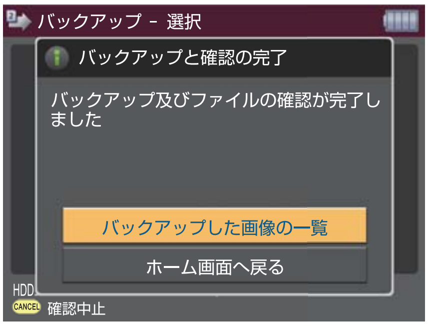


③ 画面にバックアップの進行状況が表示されます。「設定」の「バックアップ・コピー時の確認」を「入」にしている場合は、一通りバックアップが完了すると、最初の画像からバックアップ状態を確認します。



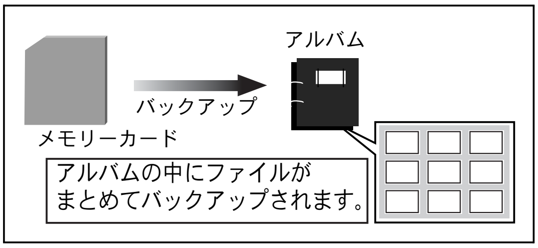
進行状況表示　　バックアップ中の画像数

④ 全ての作業が終了すると、バックアップ完了のメッセージが表示されます。この状態から「バックアップした画像の一覧」画面または「ホーム」画面へ移動できます。



＊アルバムとは

本機でファイルをメモリーカードからHDDにバックアップする際、画像はアルバムという形でまとめてバックアップされます。



一つのアルバムに最大 9999 個のファイルをバックアップすることができます。ファイルがそれ以上ある場合は2つめのアルバムにバックアップされます。

注意

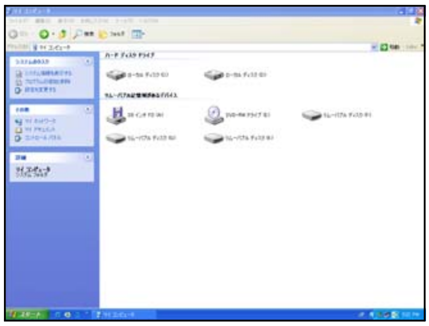
- HDD の空き容量が、バックアップしたいデータの容量に対して不足している場合は、「バックアップできません」が表示されます。その場合は HDD 内の不要なデータを消去し HDD の空き容量を増やしてください。
- 本機で再生できない画像は、「画像一覧」画面及び「シングル表示」画面で代替画像で表示され、バックアップ後も再生はできません。
- 正常にバックアップできなかったファイルがある場合、画面にバックアップできなかったファイル数が表示されます。その場合は、
  ① バックアップできなかったファイルのみ再度バックアップする
  ② もう一度同じ条件でバックアップを行う
  ③「ホーム」画面に戻る
  上記から希望の項目を選び <SET> を押してください。

【パソコンから画像ファイルを取り込む場合】

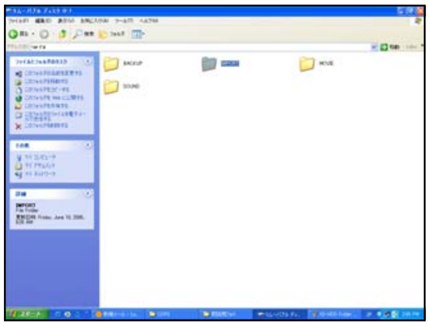
本機をパソコンと接続すれば、パソコンから本機内蔵 HDD に画像ファイルを取り込むことができます。

① 同梱の USB ケーブルで本機をパソコンと接続します（「パソコンに接続する」P19）。

② 本機は外付けHDDとして認識されますので、該当する HDD をクリックして開きます。



③ 取り込みたい画像ファイルを、開いている HDD の「IMPORT」フォルダ内にコピーします。これで画像ファイルの HDD への取り込み操作が完了です。



●画像を再生する●

メモリーカード及び内蔵 HDD 内のファイルを再生します。

■ 対応ファイルについて

本機の初期設定で表示できるファイルは、静止画像データ（JPEG、TIFF、RAW※1）、音声データ（MP3、WAV E ファイル）、及び動画データ（Motion JPEG※2、MPEG1、MPEG2、MPEG4）です。非対応や互換性のないファイルは「画像一覧」画面、「シングル表示」画面で代替画像によって表示されますが、映像、音声ともに再生はできません（「対応ファイル形式の詳細」P74）。

※1 キヤノン製のデジタルカメラで撮影した RAW ファイル以外は再生できません（「RAW ファイルの表示について」P74）。

※2 本機はカメラ本体と同等の MotionJPEG 形式ファイルの再生機能をもっていません。
本機には MotionJPEG ファイルをバックアップすることが可能ですがフレームレートが間引きされ、早送り巻き戻しが出来ない簡易再生となります。

基本編 1

「ホーム」画面の「再生」から、該当するメディアを選択します。

「HDD」を選択した場合

① 12 個ずつアルバムが一覧表示されるので、再生したいファイルを含むアルバムを選びます。



② <SET> を押すと、12 コマごとにファイルが一覧表示されるので、再生したいファイルを選びます。



③ <SET> を押すと、選んだファイルが表示されます。



ポイント

- 「アルバム一覧」画面では各アルバム内の DFC ディレクトリ及びファイル番号順で一番目のファイルがアルバムの表紙に表示されます（「ビューワのフォルダ構造について」P76）。
- 「アルバム一覧」画面では、アルバムが 13 個以上あるときは複数の画面にわたって表示されます。その場合は < 十字 > で画面を切り替えてください。
- 「ホーム」画面に戻るには、<MENU> を押して機能メニューを表示させ「ホーム画面へ」を選び、<SET> を押してください。

「カード」を選択した場合

①「画像一覧」画面に移り、12 コマごとにファイルが一覧表示されるので、再生したいファイルを選び <SET> を押します。



② 選んだファイルが表示されます。



ポイント

- 「画像一覧」画面では、画像が 13 コマ以上ある時は複数の画面にわたって表示されます。その場合は < 十字 > で画面を切り換えてください。
- 「シングル表示」画面で、音声ファイル単体または音声組みになった画像が表示されている場合、<SET> を押すと音声が再生されます。また、< 十字 > で音量の調節ができます。
- 「シングル表示」画面を表示させた状態でその前後の画像に移りたい場合は、< 十字 > で画面を切り換えてください。

注意

- 本機で再生できない画像は、「画像一覧」画面及び「画像の表示」画面で代替画像で表示されます（「表示画像の種類」P77）。
- 画像が縦長の場合など、画像表示領域に余白が生じる場合、その部分は黒く表示されます。
- 「ホーム」画面に戻るには、<MENU> を押して機能メニューを表示させ「ホーム画面へ」を選び、<SET> を押してください。

12 画像ずつ表示を切り換える

12 画像単位でまとめて表示の切り換えができます。

①「画面一覧」画面で < > を押します。



② 表示されている画像が 12 画像単位でまとめて選択され、< 十字 > で表示の切り換えができます。

- < 十字：↑ > で前の 12 画像
  < 十字：↓ > で次の 12 画像を表示します。



画像を拡大して見る（ズーム機能）

ズーム機能を使えば、画像を拡大して見ることができます。

「シングル表示」画面で、< > を押します（最大で、ピクセル等倍まで拡大可能です）。



モニター画面よりも画像サイズが大きくなった場合は、画面右上に方向を表すアイコン（ ）が表示されます。< 十字 > で位置を移動させることができます。



ポイント

- 拡大した画像を少しずつ縮小したい場合は、< > を押します。
- ズームをやめるときは、<CANCEL> を押します。
- ズームをした状態の画像サイズで前後の画像を表示したい場合は、ズーム後 <SET> を押し、< 十字：← → > で画面を切り換えてください。
- 「シングル表示」画面で < > を 2 ～ 3 秒長押しすると、ピクセル等倍表示されます。
- 拡大の段階数と各段階の拡大倍率は、画像の大きさによって変わります。

画像を回転させる

メニュー機能を使って画像を回転させることができます。
または「ホーム」画面の「設定」で「縦横自動回転表示」（P48）を「入」にしておくと、縦位置で撮影した画像が自動的に回転して表示されます。

① 回転させたい画像をシングル表示させます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「画像を回転」を選んで <SET> を押します（【右に 90 度】→【左に 90 度】→【元位置】→【右に 90 度】…の順に回転します）。



注意

- 回転後もカード内のファイルは変更されません。
- 回転後、別な画像に切り換えた場合、回転は取り消されます。

スライドショーを見る

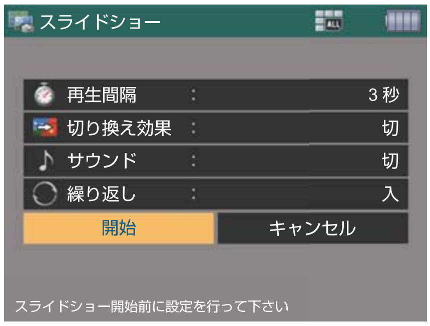
① スライドショーを行うアルバムを選びます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「スライドショー」を選び <SET> を押します。



③ スライドショーの設定画面が表示されるので、各項目の設定を行い、「開始」に合わせた状態で <SET> を押します。



【スライドショーの設定】

■スライドショーの切り替え時間

画面切り替えの間隔を、【3 秒】【5 秒】【10 秒】【手動】に設定できます。

■画面切り替わり時の効果

画面切り替わり時の効果が設定できます。

- 切
- ランダム
- カバー（上へ）
- カバー（下へ）
- カバー（右へ）
- カバー（左へ）
- ワイプ（上へ）
- ワイプ（下へ）
- ワイプ（右へ）
- ワイプ（左へ）

■スライドショーの BGM

BGM を設定できます。

- 切
- Romance
- Sunset
- Challenger
- Memory
- Merry
- Snow
- Sporty
- Resort
- ファイル HDD
- ファイル カード 1
- ファイル カード 2

*「ファイル HDD」「ファイル カード 1」「ファイル カード 2」のいずれかを選択した場合、該当するファイルから好きな曲を設定することができます。ファイルを選んで設定したい曲を選び <SET> を押せば、設定終了です。

■スライドショーの繰り返し

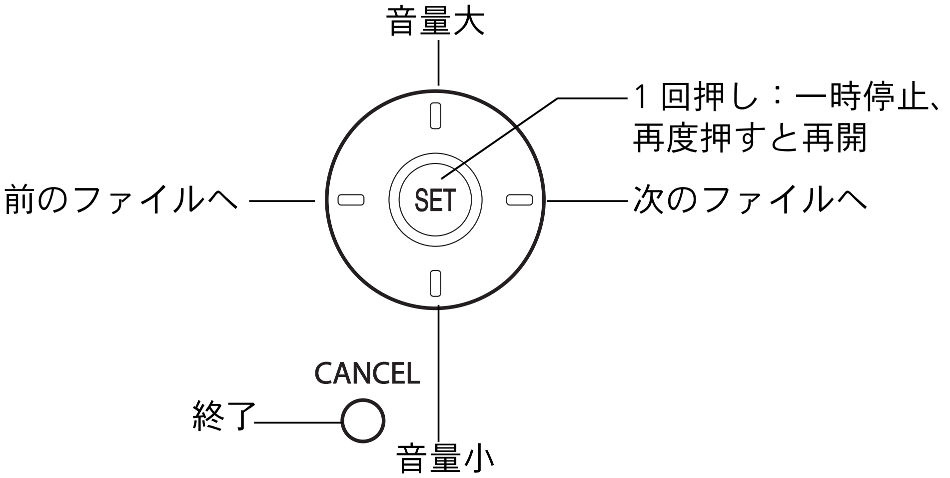
スライドショーの繰り返しの 入／切が設定できます。

④ スライドショーが始まります。



⑤ スライドショーを終了させるには <CANCEL> を押します。

【スライドショー実行中の操作】



ポイント

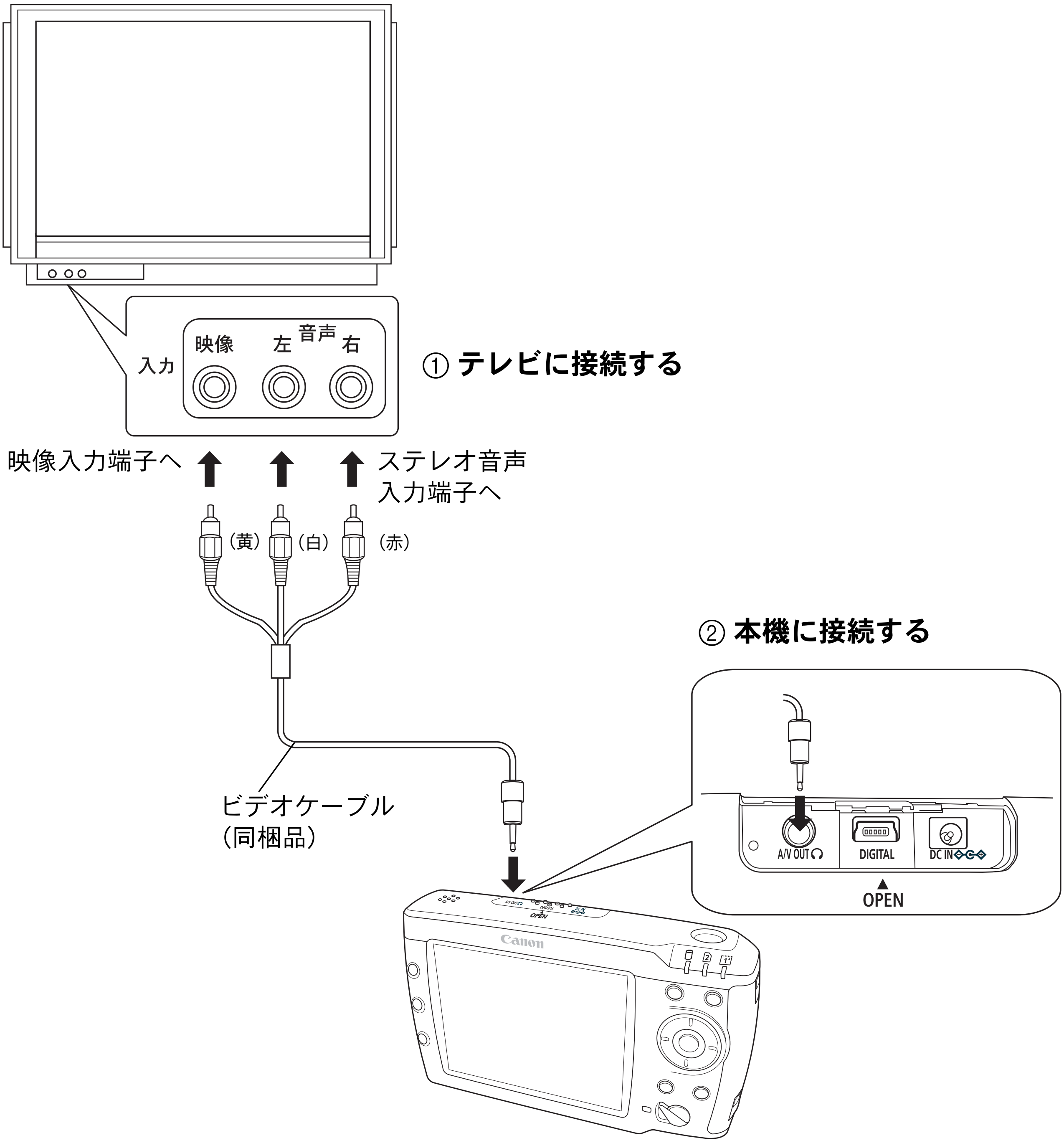
スライド表示中に〈INFO.〉を押すと、画面情報の表示／非表示の切り換えができます。

注意

表示可能なファイルのみスライド表示されます。

テレビに接続して見る

同梱のビデオケーブルを使用すると、画像をテレビなどで見ることができます。



※テレビに画像を表示する場合は、本体の液晶モニターの表示をテレビに切り替えてください（「画面出力切り替え」P51）。
または、<INFO.>の長押しで液晶モニターの表示切り換えが可能です。

ポイント

- 本機の電源がオンのときでも接続できます。
- 画像をテレビに表示中は、液晶モニターはオフになります。

注意

- 同梱のビデオケーブルは、MEDIA STORAGE 専用です。他の機器では使用できません。

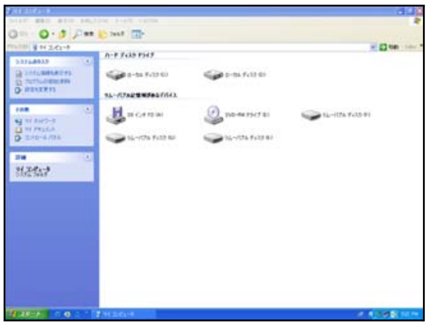
●音楽を聞く●

**本機では「MP3」「WAVE」形式の音楽ファイルを
再生することができます。**

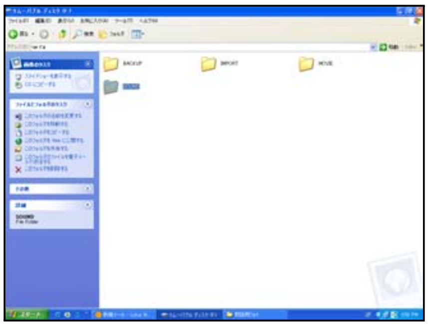
本機で音楽ファイルを再生する準備をする（パソコンから音楽ファイルを取り込む）

① 同梱の USB ケーブルで本機をパソコンと接続します（「パソコンに接続する」P19）。

② 本機は外付けハードディスクとして認識されますので、該当するハードディスクをクリックして開きます。



③ 取り込みたい音楽ファイルを、開いているハードディスク内の「SOUND」フォルダにコピーします。これで音楽ファイルの HDD への取り込み操作が完了です。



ポイント

「SOUND」フォルダに音楽ファイルをコピーする際に、アーティスト名別やアルバム名別等、お好きなフォルダを作成した状態でコピーしておけば、「サウンドプレーヤー」のリスト表示画面でコピー時と同じ状態でフォルダ表示されます。

注意

- 再生できる音楽ファイルの詳細については「対応ファイル形式の詳細」（P74）をご参照ください。
- メモリーカードからバックアップした音楽ファイルは、「バックアップ」フォルダに保存されるため、「サウンドプレーヤー」からは参照できません。

音楽ファイルを再生する

①「ホーム」画面で「サウンドプレーヤー」を選びます。



② 次に聞きたい音楽ファイルのあるメディアを選び <SET> を押します。



③「サウンドプレーヤー」画面が表示されるので、希望の項目を選び <SET> を押します。



「全て再生」を選んだ場合

メディア内にある音楽ファイルを全て再生します。

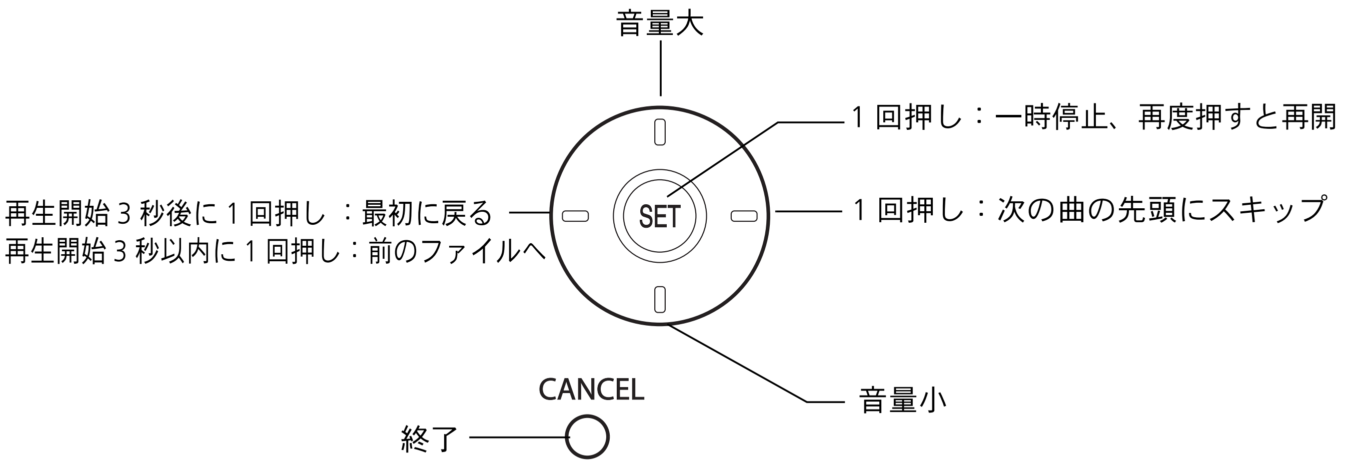


「ファイルを参照する」を選んだ場合

メディア内にある音楽ファイル名が表示されるので、聞きたい音楽ファイルを選び、<SET> を押すと再生が始まります。



【音楽再生中の操作】



ポイント

- <MENU> を押すと、再生順のシャッフル ON/OFF の選択ができます。「シャッフル ON」を選び <SET> を押せば、その場でランダム再生に切り換わります。
- 一時停止中でも、音量の調整ができます。

注意

- 再生できる 1 つの音楽ファイルのサイズは最大 4GB までです。
- MP3 のタグ情報表示で対応するエンコード形式は、ISO8859-1 及び Unicode のみです。

繰り返し聞きたい時は

繰り返し曲を聞きたい時は、〈MENU〉を押して機能メニューを表示させ、「リピート」を選びます。サブメニューが表示されるので、希望の項目を選び〈SET〉を押します。





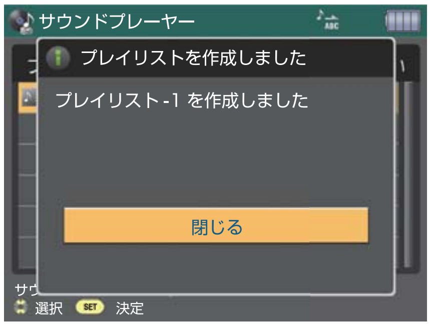
プレイリストを作る

本機の「SOUND」フォルダ内の音楽ファイルを集めて自分だけのプレイリストが作成できます。

① プレイリストに入れたい音楽ファイルを選んだ後、<MENU> を押します。機能メニューが表示されるので、「プレイリストへ追加」を選び、<SET> を押します。



② 追加先のプレイリストを選び、<SET> を押せば操作完了です。



③ 新しくプレイリストを作成した場合は、「ホーム」画面の「サウンドプレーヤー」の中に「プレイリスト」が追加されていきます。



ポイント

プレイリストは最大 10 個まで作成できます。

注意

プレイリスト内で音楽ファイルを消去しても、元ファイルはそのまま残ります。消去したい場合は、元ファイルを消去してください。（「ファイルを消去する」P58）

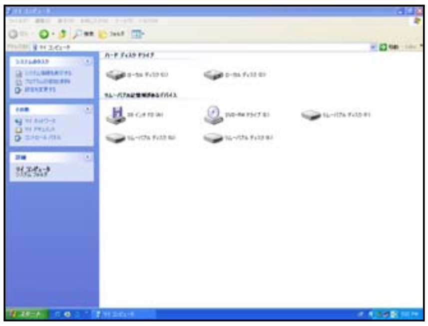
●動画を見る●

本機では「MotionJPEG」「MPEG1」「MPEG2」「MPEG4」形式の動画を再生することができます。

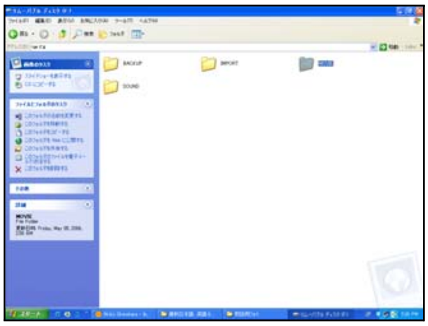
本機で動画ファイルを再生する準備をする（パソコンから動画ファイルを取り込む）

① 同梱の USB ケーブルで本機をパソコンと接続します（「パソコンに接続する」P19）。

② 本機は外付けハードディスクとして認識されますので、該当するハードディスクをクリックして開きます。



③ 取り込みたい動画ファイルを、開いているハードディスク内の「MOVIE」フォルダにコピーします。これで動画ファイルの HDD への取り込み操作が完了です。



注意

- 再生できる動画ファイルの詳細については「対応ファイル形式の詳細」（P74）をご参照ください。
- 上記形式であっても、ファイルによっては再生できない場合があります。
- いずれの形式も再生可能な最大ファイルサイズは 2GB です。
- メモリーカードからバックアップした動画ファイルは、「バックアップ」に保存されるため、「ムービープレーヤー」からは参照できません。

動画ファイルを再生する

①「ホーム」画面で「ムービープレーヤー」を選びます。



② 次に見たい動画ファイルのあるメディアを選び <SET> を押します。



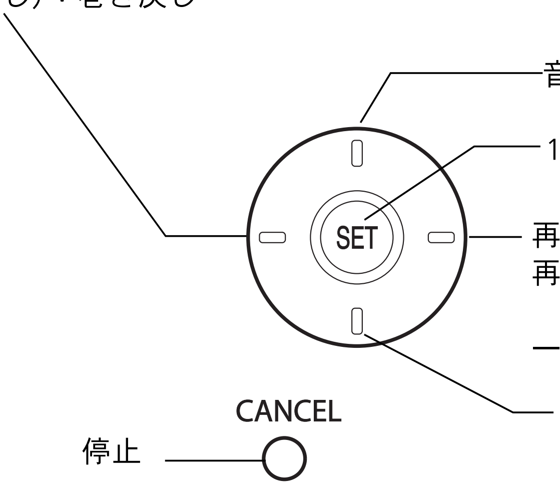
③ 動画ファイルが一覧表示されるので、見たい動画ファイルを選びます。



④ <SET> を押すと、再生が始まります。

【動画再生中の操作】

再生停止中：前のファイルへ
再生中（再生開始 3 秒後に 1 回押し）　：最初に戻る
（再生開始 3 秒以内に 1 回押し）：前のファイルへ
（長押し）：巻き戻し



音量大

1 回押し：一時停止、再度押すと再開

再生停止中：次のファイルへ
再生中（1 回押し）：次のファイルへ
（長押し）　：早送り及び早送り加速
一時停止中：1 フレーム進む

音量小

CANCEL
停止

注意

本機はカメラ本体と同等の MotionJPEG 形式ファイルの再生機能をもっていません。
本機には MotionJPEG ファイルをバックアップすることが可能ですがフレームレートが間引きされ、早送り巻き戻しが出来ない簡易再生となります。

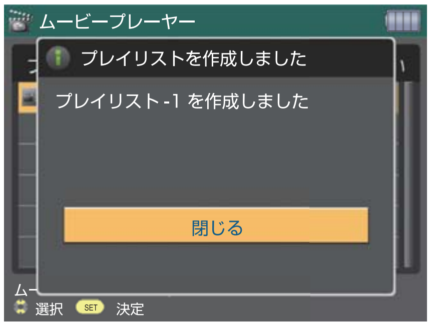
プレイリストを作る

本機の「MOVIE」フォルダ内の動画ファイルを集めて自分だけのプレイリストが作成できます。

① プレイリストに入れたい動画ファイルを選んだ後、<MENU> を押します。機能メニューが表示されるので、「プレイリストへ追加」を選択し、<SET> を押します。



② 追加先のプレイリストを選び <SET> を押せば操作完了です。



③ 新しくプレイリストを作成した場合は、「ホーム」画面で「ムービープレーヤー」の中に「プレイリスト」が追加されていきます。



ポイント

プレイリストは最大 10 個まで作成できます。

注意

プレイリスト内で動画を消去しても、元ファイルはそのまま残ります。消去したい場合は、元ファイルを消去してください（「ファイルを消去する」P58）。

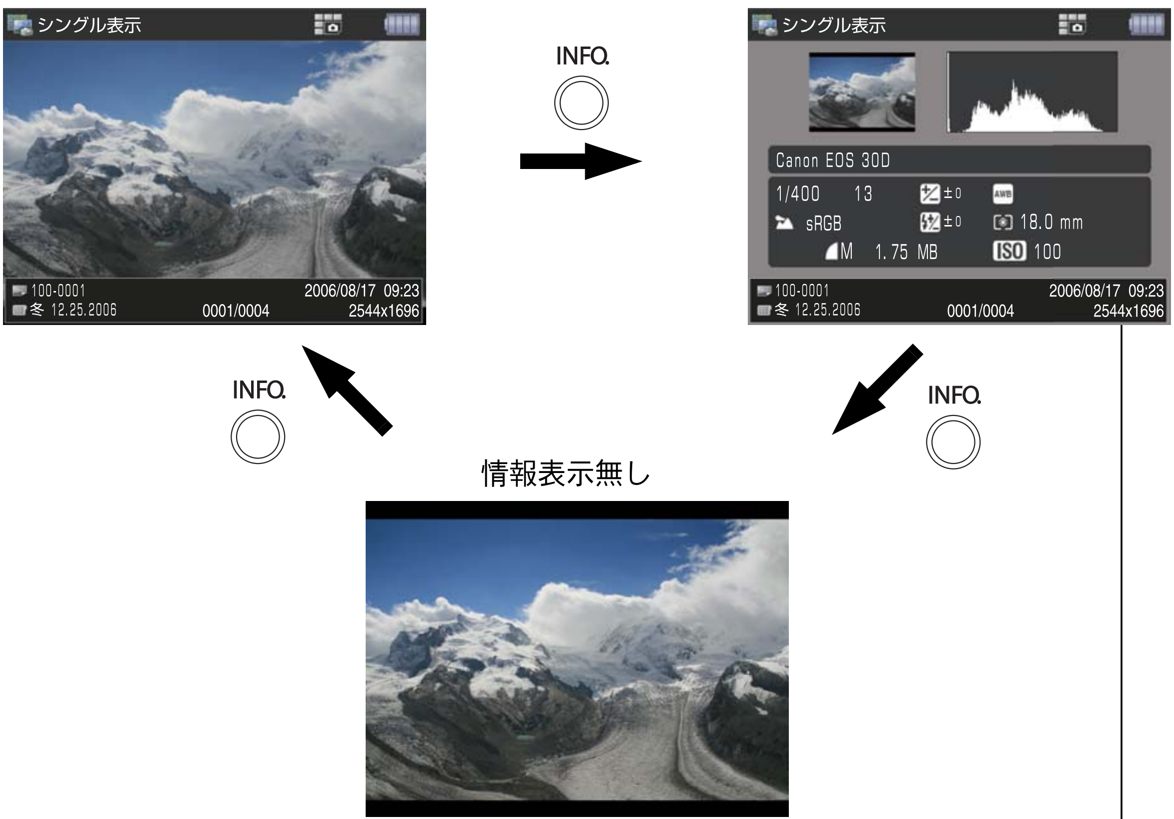
ファイルの情報を表示する

ファイルを表示している状態で〈INFO.〉を押すと
ファイルの情報を表示させることができます。

静止画の情報を表示

見たい画像を表示させ、<INFO.> を押してください。
<INFO.> を押すごとに、簡易情報画面→詳細情報画面→情報表示なし→簡易情報画面…の順に切り替わります。

簡易情報画面　　　　詳細情報画面



【詳細情報画面】



① カメラモデル名
② シャッター速度
③ 絞り数値
④ 露出補正量
⑤ ホワイトバランス
⑥ 色温度
⑦ ホワイトバランス補正
⑧ 撮影モード
⑨ 色空間
⑩ ストロボ調光補正量
⑪ 測光モード
⑫ 焦点距離
⑬ 画像品質とサイズ
⑭ ファイルサイズ
⑮ ISO 感度

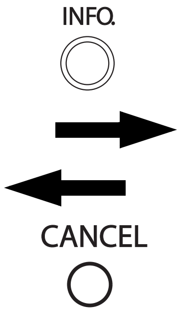
注意

音声付静止画ファイルの音声を再生中に詳細情報画面を表示させた場合は、自動的に音声が停止状態になります。音声を再生する場合は <SET> を押してください。

音楽ファイルの情報を表示

情報が見たい音楽ファイルを選んで、<INFO.>を押してください。







【詳細情報画面】



① タイトル名
② アーティスト名
③ アルバム名
④ 再生時間
⑤ ファイル形式
⑥ ファイルサイズ
⑦ ビットレート
⑧ チャンネル数

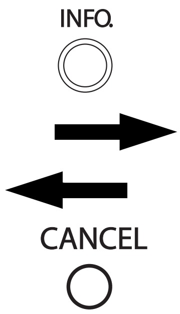
注意

再生中に <INFO.> を押して詳細情報画面を表示させた場合、自動的に停止状態になります。再生する場合は <SET> を押してください。

動画ファイルの情報を表示

情報が見たい動画ファイルを選んで、<INFO.>を押してください。







【詳細情報画面】



① ファイル形式
② 画像サイズ
③ ビットレート
④ 再生時間
⑤ ファイルサイズ
⑥ フレームレート
⑦ チャンネル数

注意

再生中に <INFO.> を押して詳細情報画面を表示させた場合、自動的に停止状態になります。再生する場合は <SET> を押してください。

●各種設定を行なう●

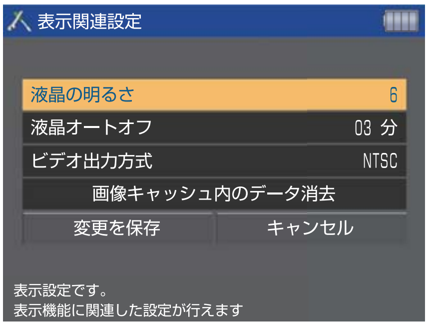
「ホーム」画面で「設定」を選ぶと、
以下の設定画面が表示されます。



① 表示（P45）
② システム（P46）
③ バックアップ（P47）
④ 再生（P48）
⑤ 言語（P48）
⑥ 日付／時間（P48）
⑦ HDD チェック（P49）
⑧ パスワード設定（P50）
⑨ USB 接続先切り換え（P51）
⑩ 画面出力切り換え（P51）
⑪ ファームウェアのバージョン（P51）

上記の各設定後、「変更を保存」または「キャンセル」を選び <SET> を押せば設定完了です。

表示



表示設定画面では

① **液晶の明るさ調整**

② **液晶オートオフの時間設定**

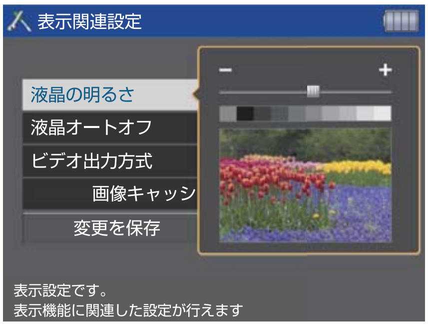
③ **ビデオ出力方式の切り換え**

④ **画像キャッシュ内のデータ消去**

上記 4 つの項目が設定できます。

1 液晶の明るさ調整

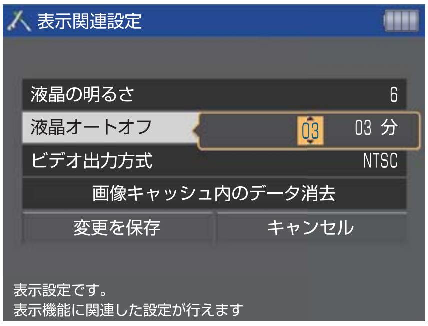
液晶の明るさを設定します。



カーソルを「液晶の明るさ」に合わせ <SET> を押すと、明るさ調整画面が表示されます。明るさを調整し、<SET> を押します。

2 液晶オートオフの時間設定

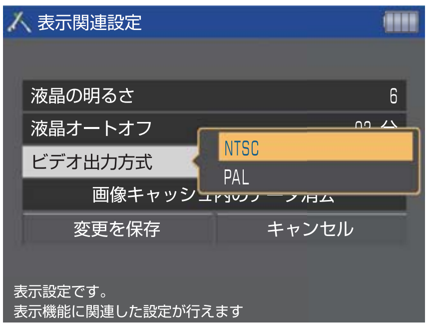
一定時間液晶モニターを使用しない時に、自動的に液晶モニターの電源をオフにします。



カーソルを「液晶オートオフ」に合わせ <SET> を押すと、時間設定画面が表示されます。時間を設定し、<SET> を押します（時間は【0 分】【1 分】【3 分】【5 分】【10 分】に設定可能です）。

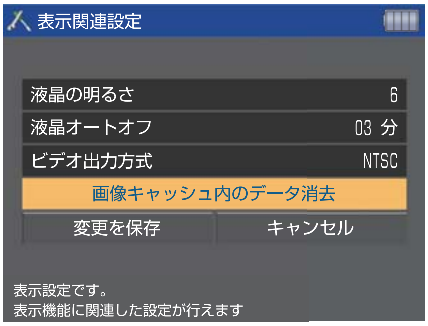
3 ビデオ出力方式

ビデオ出力方式を設定します。



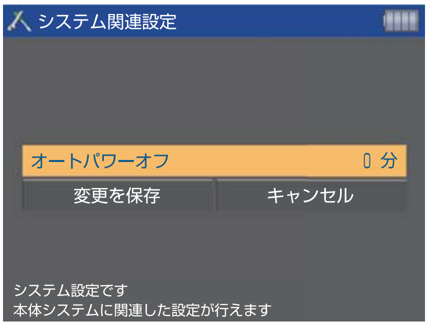
カーソルを「ビデオ出力方式」に合わせ <SET> を押すと、ビデオ出力方式の切り換え画面が表示されます（NTSC、PAL）。出力方式を選び、<SET> を押します。

4 画像キャッシュ内のデータ消去



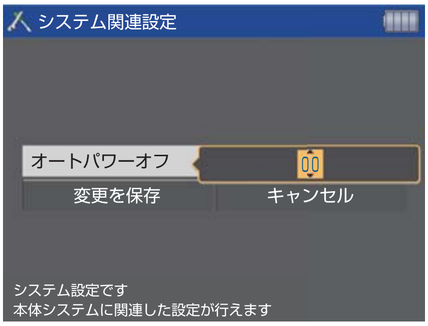
カーソルを「画像キャッシュ内のデータ消去」に合わせ <SET> を押すと、画像キャッシュの消去設定画面が表示されます。設定を行った後、<SET> を押します。

システム



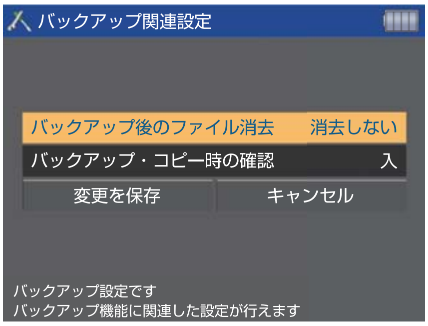
システム設定画面ではオートパワーオフ時間の設定ができます。

一定時間本機を使用しない時に、自動的に電源をオフにします。



カーソルを「オートパワーオフ」に合わせ <SET> を押すと、時間設定画面が表示されます。時間を設定し、<SET> を押します（時間は【0 分】【1 分】【3 分】【5 分】【10 分】【30 分】に設定可能です）。

バックアップ



バックアップに関する設定画面では

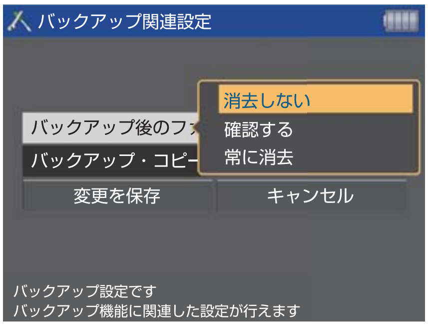
① **バックアップ後のファイルの消去**

② **バックアップ・コピー時の確認**

上記 2 つの項目が設定できます。

1 バックアップ後のファイルの消去

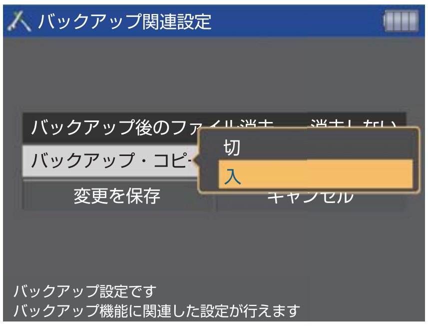
メモリーカードからファイルをバックアップした後に、メモリーカード内のファイルを消去するかどうかの設定を行います。



カーソルを「バックアップ後のファイルの消去」に合わせ <SET> を押すと、バックアップ後の動作設定画面が表示されます。希望する項目を選び、<SET> を押します。

2 バックアップ・コピー時の確認

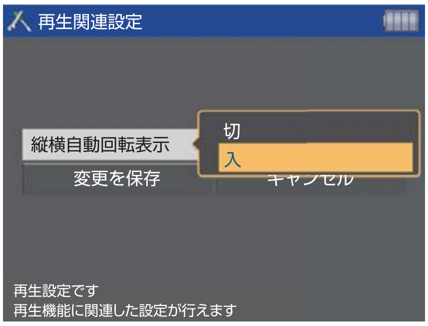
バックアップ及びコピー後のファイル確認作業を行うかどうかを設定します。



カーソルを「バックアップ・コピー時の確認」に合わせ <SET> を押すと、選択画面が表示されます。選択後、<SET> を押します。

再 生

再生に関する設定画面では「縦横自動回転表示」が設定できます。
設定を「入」にすると、縦位置で撮影した画像が再生時に正しい縦位置に回転して表示されます。



<SET> を押すと縦横自動回転表示の選択画面が表示されるので、選択後 <SET> を押します。

※本機能はキヤノン製デジタルカメラ対応です。カメラ側の設定を確認の上、本機の設定を行ってください。

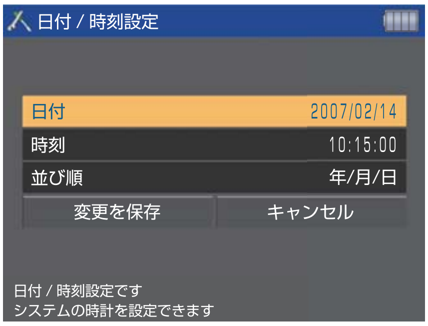
言 語

液晶モニターのメニューやメッセージの表示言語を設定します。



言語を選び、<SET> を押します。

日 付 ／ 時 間



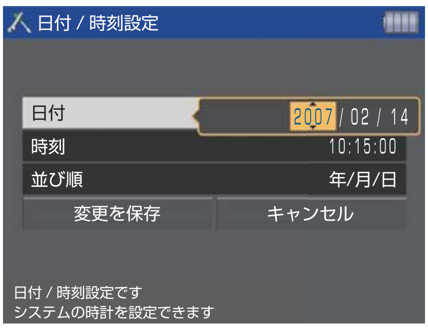
日付／時間設定画面では

① **日付**
② **時刻**
③ **並び順**

上記 3 つの項目が設定できます。

1 日付

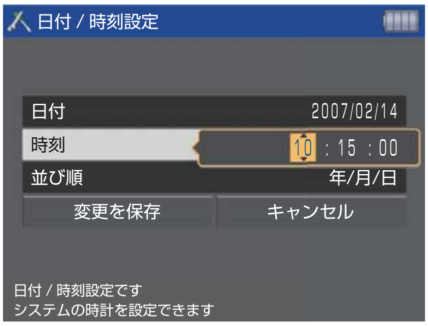
日付を設定します。



カーソルを「日付」に合わせ <SET> を押すと、日付設定画面が表示されます。< ↑ ↓ > で数値の変更、< ← → > で項目（日、月、年）の選択を行い、<SET> を押します。

2 時刻

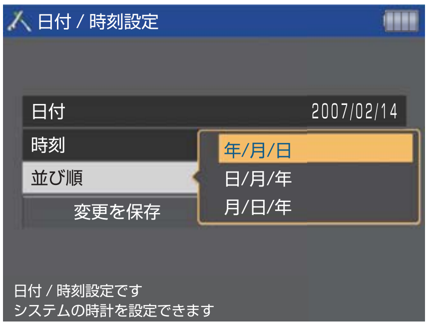
時刻を設定します。



カーソルを「時刻」に合わせ <SET> を押すと、時刻設定画面が表示されます。< ↑ ↓ > で数値の変更、< ← → > で項目（時、分、秒）の選択を行い、<SET> を押します。

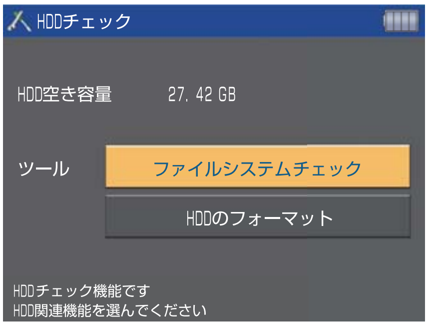
3 並び順

日付の表示形式を選択します。



カーソルを「並び順」に合わせ <SET> を押すと、日付の表示形式の選択画面が表示されます。日付の表示形式を選び、<SET> を押します。

HDD チェック



HDD チェック画面では

① **HDD 空き容量**

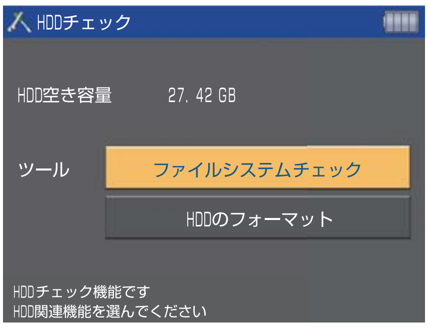
② **ツール**

1) ファイルシステムチェック

2) HDD のフォーマット

上記 3 つの項目について確認及び実行できます。

1 HDD 空き容量

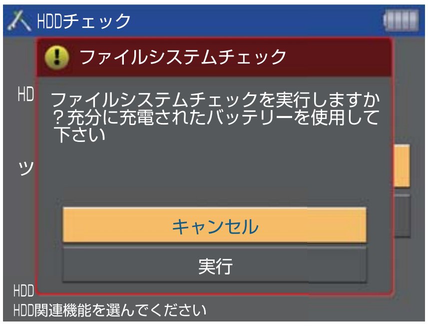


HDD の空き容量が画面に表示されます（選ぶことはできません）。

2 ツール

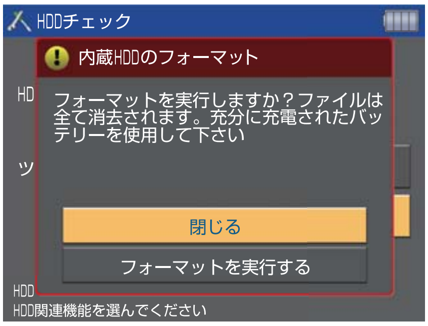
HDD 内のファイルシステムのチェック及び HDD のフォーマットを行うことができます。

1) ファイルシステムチェック

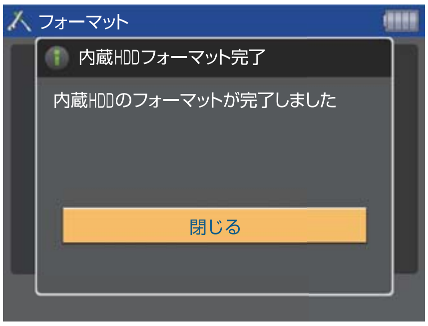


カーソルを「ファイルシステムチェック」に合わせて <SET> を押すと、HDD 内のファイルシステムのチェックを開始します。
ファイルシステムチェックが正常に完了した場合は、「内蔵 HDD のファイルシステムのチェックが完了しました。」が表示されます。問題がある場合は、「ファイルシステムエラーが見つかりました」が表示されますので、サービスセンターにご相談ください。

2) HDD のフォーマット



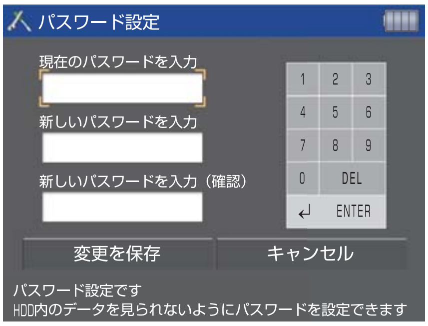
①カーソルを「HDD フォーマット」に合わせて <SET> を押すと、フォーマットの実行画面が表示されます。フォーマットを実行する場合は「フォーマットを実行する」を選択し、<SET> を押します。
(パスワードを設定している場合は、まずパスワード入力画面が表示され、その後にフォーマット実行画面が表示されます。)



②フォーマットが始まり、フォーマット終了後メッセージが表示され、フォーマット完了です。<SET> を押せば「ホーム」画面に戻ります。
※ HDD のフォーマットを行う際は必ず本機のフォーマット機能を利用するようにし、パソコンからはフォーマットを行わないようにしてください。

パスワード設定

HDD 内のファイルをプロテクトするパスワードを設定することができます。パスワード設定後は、本体の電源を入れたとき、まずパスワード入力画面が表示されます。



現在のパスワードの入力欄を選択し、<SET> を押します。カーソルが数字入力画面に移動するので、数字を選び <SET> で入力していきます。入力終了後、カーソルを ENTER に合わせ <SET> を押せば確定です。同じ手順で、新パスワードを入力し、最後に新パスワードを再入力すれば新パスワードが確定します。最後に「変更を保存」にカーソルを合わせ <SET> を押してください。これで設定終了です。
※ 初期設定では、パスワードは設定されていません。初めてパスワードを設定する場合は、現在のパスワードの入力欄は空欄のままにしてください。

USB 接続先切り換え

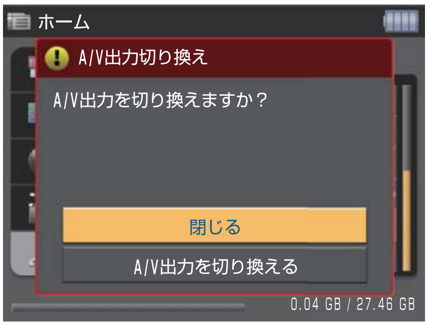
USB ケーブルでパソコン又はプリンターに接続する場合は、接続先の切り換え設定を行ってください。



<SET> を押すごとに「USB（ストレージモードへ切り換え）」と「USB（プリンターモードへ切り換え）」が切り換わります（初期設定は「USB（プリンターモードへ切り換え）」に設定されており、パソコンへの接続モードになっています）。

画面出力表示切り換え

テレビやプロジェクター等ビデオ入力機能のある映像機器と本機を接続して画像ファイルを表示する際に、接続先の映像機器に表示させるか、本機の液晶モニターで表示させるかを選択します。



※本機の電源を OFF/ON すると、自動的に液晶モニター表示となります。

ファームウェアのバージョン

現在のファームウェアのバージョンが表示されます。



●ファイルを整理・管理する●

**本機内蔵 HDD 内の各種ファイルの保護、コピー、移動、
消去等を行うことにより、ファイルの整理・管理をします。**

ファイルを保護（プロテクト）する

**大切なファイルを誤って消したりしないように、
保護（プロテクト）することができます。**

① プロテクトしたいアルバムやファイルを選びます。



② <MENU>　を押して機能メニューを表示させ、「アルバムをプロテクト」または「ファイルをプロテクト」を選び <SET> を押します。



③ プロテクトされたアルバムやファイル画面の画面上に🔒アイコンが表示され設定完了です。



ポイント

プロテクトを解除する場合は、プロテクトしたアルバムやファイルを選び、② の操作を行ってください。🔒アイコンが消え、プロテクトが解除されます。

注意

プロテクト後は、以下の動作はできません。

アルバムがプロテクトされている場合	ファイルがプロテクトされている場合
アルバムを消去できない	ファイルを消去できない
アルバム内のファイルを消去できない	他アルバムへ移動できない
他のアルバムへファイルを移動できない	
他のアルバムからファイルをコピーできない	
他のアルバムからファイルを移動できない	
アルバム名を変更できない	
アルバムのサムネイル画像を変更できない	
アルバムのプリント指定内容を変更できない	

ファイルをコピー / 移動する

**ファイルのコピー / 移動では、既存のアルバムだけでなく
新規にアルバムを作成し、そこにコピー / 移動することも可能です。**

① コピー / 移動したいファイルを選びます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「ファイルをコピー」または「ファイルを移動」を選び、<SET> を押します。



アルバム内のファイルをまとめてコピー / 移動する場合

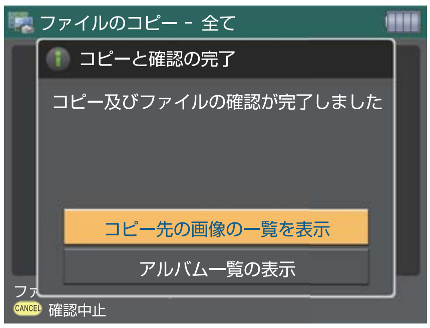
③ サブメニューが表示されるので「アルバム内全て」を選び、<SET> を押します。



④ コピー/移動先のアルバムの選択画面が表示されるので、コピー/ 移動先を選び <SET> を押せば、コピー / 移動が始まります。



⑤ 作業が終了すると画面にメッセージが表示されるので、コピー / 移動先のアルバムの「画像一覧」を開くか、「アルバム一覧」画面に切り換えるか選択し <SET> を押します。



アルバム内のファイルを選択してコピー / 移動する場合

③ サブメニューが表示されるので「ファイルを選択」を選び、<SET> を押します。



④ 画面が「ファイルのコピー - 選択」「ファイルの移動 - 選択」に切り換わるので、コピー / 移動したいファイルを選び、<SET> を押します。この動作を繰り返し、複数のファイルを選択します（選択されたファイルには☑アイコンが表示されます）。



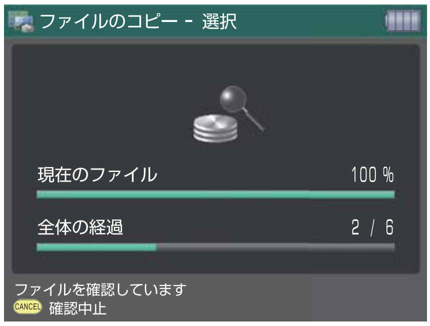
ポイント

☑アイコンを外したい場合は、そのファイルを選び、再度 <SET> を押します。☑アイコンが消えます。

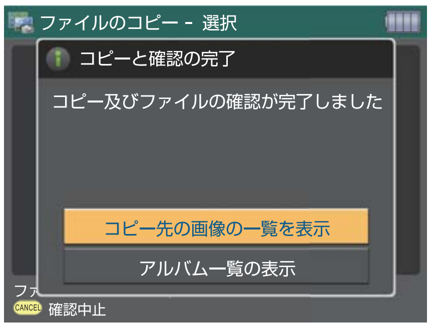
⑤ 選択し終えたら、再度メニューボタンを押し機能メニューを表示させ、「アルバムを選択」を選び <SET> を押します。



⑥ コピー/移動先アルバムの選択画面が表示されるので、コピー / 移動先を選び <SET> を押せばコピー / 移動が始まります。



⑦ 作業が終了すると画面にメッセージが表示されるので、コピー / 移動先のアルバムの「画像一覧」を開くか、「アルバム一覧」画面に切り換えるか選択し <SET> を押します。



ファイルを並べ替える

アルバムやファイルをお好みの順番に並べ替えることができます。

① 並べ替えたいアルバムやファイルを選びます。



② <MENU> ボタンを押して機能メニューを表示させ、「アルバムの並べ替え」または「ファイルの並べ替え」を選び <SET> を押します。



③ サブメニューが表示されるので、「アルバムのソート」または「ファイルのソート」を選び <SET> を押します。

1）アルバムのソートを行う場合

古いものから	:アルバムを日付の古い順に並べ替えます。
新しいものから	:アルバムを日付の新しい順に並べ替えます。
アルバム名順	:数字、アルファベット、文字の順に並べ替えます。

2）ファイルのソートを行う場合

古いものから	:画像を日付の古い順に並べ替えます。
新しいものから	:画像を日付の新しい順に並べ替えます。
ファイルの種類別	: 画像をファイルの種類別に並べ替えます。

④ 項目選択後 <SET> を押すと、並べ替えが実行されます。

注意

- 変更後もカード内のデータは変更されません。
- 変更後、並び替える前の状態に戻したい場合は、<CANCEL> を押してください。
- 変更後、「ホーム」画面に戻った場合、または「アルバムのフィルター」「ファイルのフィルター」を実行した場合、並び替えは取り消されます。

日付を指定してファイルを表示する

アルバムやファイルを日付を指定して表示させることができます。

① 日付を指定して表示させたいアルバムやファイルを選びます。



② <MENU> ボタンを押して機能メニューを表示させ、「アルバムの並べ替え」または「ファイルの並べ替え」を選び <SET> を押します。



③ サブメニューが表示されるので、「アルバムのフィルター」または「ファイルのフィルター」を選び <SET> を押します。日付指定画面が表示されます。< 十字 > で各項目にカーソルを合わせ <SET> を押します。設定画面が表示されるので、希望の日付、ファイル形式を選択します（↑：日付の数値を先に進めます。↓：日付の数値を前に戻します）。設定終了後、☑ アイコンをつけ <CANCEL> を押せば確定です。各項目の設定確定後、「実行」を選んで <SET> を押します。

指定した日付の範囲内で撮影された画像を表示



例：2006 年 10 月 1 日から 2006 年 11 月 30 日を指定した場合

ポイント

- 本機で設定できる日付は 1986 年 1 月 1 日から 2037 年 12 月 31 日までです。

注意

- 未来から過去への設定を行なった場合、画面にメッセージが表示され機能は実行されません。
- 設定した日付にあてはまる画像がない場合は、画面にメッセージが表示され機能は実行されません。
  変更後もカード内のデータは変更されません。
  変更後、もとの状態に戻したい場合は、<CANCEL> を押してください。
- 変更後、「ホーム」画面に戻った場合は、日付の指定は取り消されます。

アルバムを検索する

アルバム名を入力すれば、簡単に検索ができます。

①「アルバム一覧」画面で <MENU> を押して機能メニューを表示させます。「アルバムの並べ替え」を選ぶとサブメニューが表示されるので、「アルバムの検索」を選び <SET> を押します。



② 文字の入力画面が表示されます。



文字選択後、<SET> を押して文字を入力していきます。入力終了後「Finish」を選択し、<SET> を押せば検索が開始されます。

- 文字入力をキャンセルし、一つ前の画面に戻りたい場合は、「ESC」を選択し <SET> を押してください。
- 検索語句を複数個、スペースで分けて入力し検索を行った場合は、一番最初の検索語句のみ認識され、検索が行われます。

ファイルを消去する

不要なファイルは、以下の手順に従って消去してください。

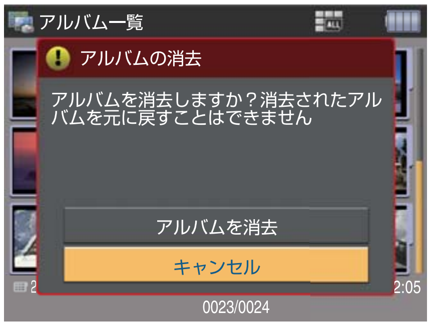
1 〈🗑〉（消去ボタン）で消去する場合

<🗑> を使用すれば、簡単にファイルの消去が行えます。

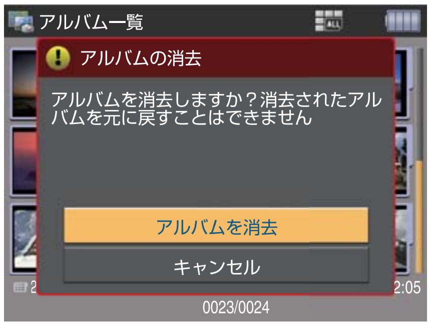
① 消去したいアルバムやファイルを選びます。



② <🗑> を押すと、消去の確認画面が表示されます。



③ 消去する場合は「アルバムを消去」または「ファイルを消去」を選び <SET> を押します。



2 〈MENU〉を使って消去する場合

<MENU> を使用すれば、一度に複数のファイルを消去することができます。

① 消去したいアルバムやファイルを選びます。

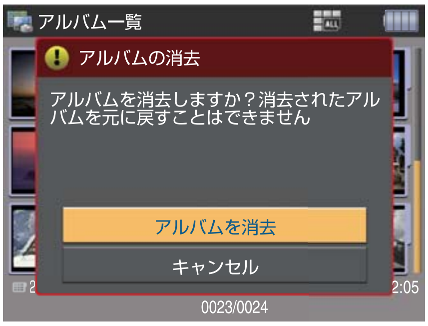


② <MENU> を押して機能メニューを表示させます。「アルバムを消去」または「ファイルを消去」を選び <SET> を押します。



アルバムを消去する場合

③ 消去確認の画面が表示されるので、「アルバムを消去」を選び <SET> を押します。これでアルバムが消去されます。



ポイント

アルバムがプロテクトされた状態で消去を実行した場合、「プロテクトされたアルバムは消去できません」が表示され、アルバムは消去されません。

ファイルを消去する場合

③ サブメニューが表示されるので、消去方法を選択し <SET> を押します。

1）ファイルを選択
2）このファイルのみ



1）ファイルを選択して消去する場合

④ 画面が「ファイルの消去－選択」に切り替わるので、消去したいファイルを選び <SET> を押します。この操作を繰り返し、複数のファイルを選択します（選択されたファイルには☑アイコンが表示されます）。



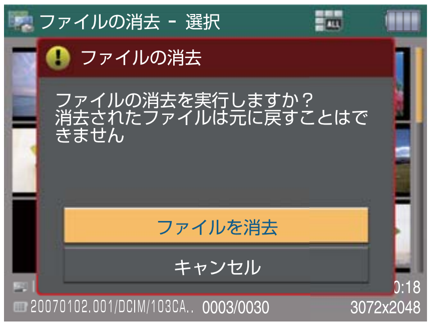
ポイント

☑アイコンを外したい場合は、そのファイルを選び、再度〈SET〉を押します（☑アイコンが消えます）。

⑤ 選択し終えたら再度 <MENU> を押し、機能メニューを表示させ、「消去を実行」を選び <SET> を押します。

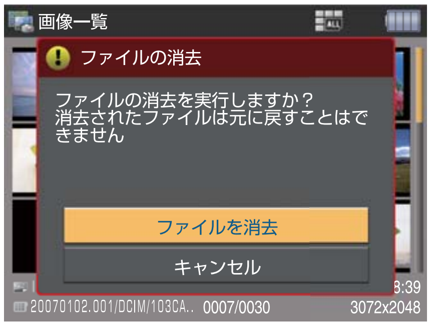


⑥ 消去確認の画面が表示されるので「ファイルの消去」を選び <SET> を押します。これで選択したファイルが一度にまとめて消去されます。



2）このファイルのみ消去する場合

④ 消去確認の画面が表示されるので「ファイルを消去」を選び <SET> を押します。これでファイルが消去されます。



ポイント

アルバムがプロテクトされていない状態で消去を実行した場合、

1) アルバム内にプロテクトされたファイルが無ければ、アルバムとアルバム内の全てのファイルが消去されます。
2) アルバム内にプロテクトされたファイルがある場合、「プロテクトされたファイルは消去できません」が表示され、アルバムは消去されず、その内のプロテクトされたファイルのみが残ります。

ブックマーク機能を使う

ブックマーク機能を使えば、「ホーム」画面から見たいアルバムに簡単にアクセスでき便利です。

① ブックマークを付けたいアルバムを選びます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「ブックマークする」を選びます。



③ <SET> を押すとアルバムにブックマークアイコンが付きます。



④「ホーム」画面の「再生」の中にブックマークを付けたアルバムが追加されます。



ポイント

ブックマークを外したい場合は、「ホーム」画面でブックマークを外したいアルバムを選択し、< > を押してください。「消去確認画面」が表示されるので「ブックマークを消去」を選択し <SET> を押してください。これでブックマークが外れます。

アルバムの名前を変更する

アルバム名は自動的に日付「YYYYMMDD.XXX（3 桁の数字)」が付けられますが、文字を入力して好きな名前に変更することができます。

① 名前を変更したいアルバムを選びます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「アルバムの変更」を選び、<SET> を押します。



③ サブメニューが表示されるので「アルバム名を入力」を選び、<SET> を押します。



④ 文字の入力画面が表示されます。



入力した文字が表示されます。

BS（バックスペース）キー
カーソルの一つ手前の文字を削除します。

カーソルキー
矢印の方向へカーソルが移動します。

リスト
テンプレートが表示されるので、好きな単語を選択できます。

削除キー
カーソルの後ろの文字を削除します。

文字選択後、<SET> を押して文字を入力していきます。入力終了後「Finish」を選択し、<SET> を押します。

- 文字入力をキャンセルし、一つ前の画面に戻りたい場合は、「ESC」を選択し <SET> を押してください。

注意

アルバム名を変更しても、アルバムフォルダ名自体は変更されません。（「ビューワのフォルダ構造について」P76）

アルバムの表紙の画像を設定する

アルバムの表紙の画像（サムネイル）を自由に設定することができます。

① 画像を設定したいアルバムを選びます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「アルバムの変更」を選び <SET> を押します。



③ サブメニューが表示されるので「サムネイルを変更」を選び <SET> を押します。



④ 画面が「アルバムサムネイル選択」に切り替わるので、画像を選び <SET> を押します。



⑤「アルバム一覧」の画面に戻り、アルバムの表紙の画像（サムネイル）が変わります。



表示モードを変更する

表示を「カメラモード」または「全データモード」に切り換えることができます。



カメラモード
　デジタルカメラの表示と同じ表示となります
　(「ビューワのフォルダ構造について」P76)。

全データモード
　本機内の全データが表示されます。

①「アルバム一覧」または「画像一覧」画面で <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「表示モードを変更」を選び、<SET> を押します。



② アイコンが変わり、表示モードが切り換わります（初期設定は「カメラモード」です）。



画像を更新する

表示用画像キャッシュファイルを更新する機能です。

本機で画像を表示しますと、それと同時に画像キャッシュファイルを本体 HDD 内に作成します。
PC に本機を接続して本体 HDD 内の画像を直接編集した場合、その画像を本機上で再生すると、編集が反映されない状態で表示される場合があります。
その際には、この機能によって表示用キャッシュファイルを更新してください。

①「シングル表示」画面で <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「画像の更新」を選び、<SET> を押します。



② 表示画像が最新の状態に更新されます（現在画面上で表示しているファイルのみ更新されます）。

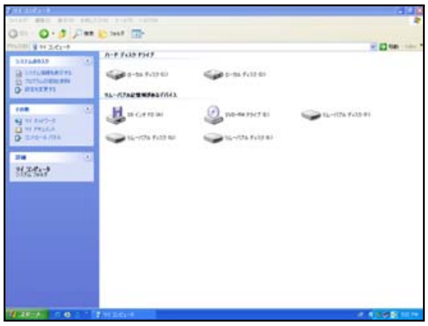


パソコンにファイルをバックアップする

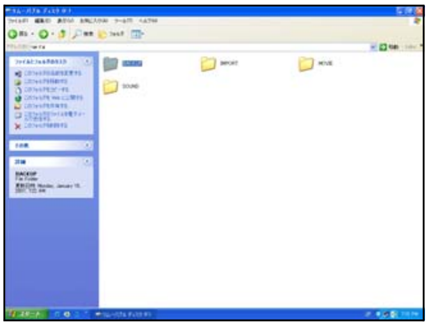
不意の故障に備えて、本機にバックアップしたファイルはこまめに
パソコンへバックアップすることをお勧めします。

① 同梱の USB ケーブルで本機をパソコンと接続します（「パソコンに接続する」P19）。

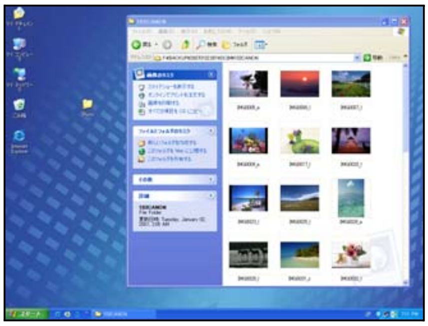
② 本機は外付けハードディスクとして認識されますので、該当するハードディスクをクリックして開きます。



③ バックアップしたいファイルが入っているフォルダをクリックします。



④ パソコンにバックアップしたいファイルを選び、パソコンのバックアップ先にコピーします。



ポイント

メモリーカードからバックアップしたファイルは、「BACKUP」フォルダ内に入っています。

注意

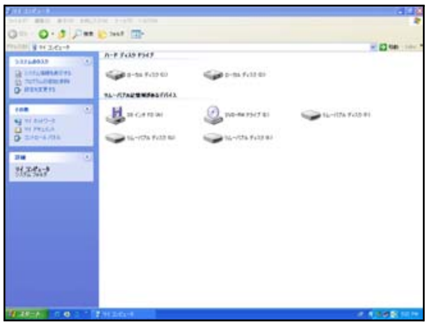
- 本機をパソコンから取り外すときは、必ず「パソコンから取り外す」（P20）の手順に従ってください。

カードリーダーとして利用する

付属の USB ケーブルで本機をパソコンと接続すると、外付けハードディスクとして認識されるため、メモリーカードを挿入している場合はカードにアクセスすることができます。

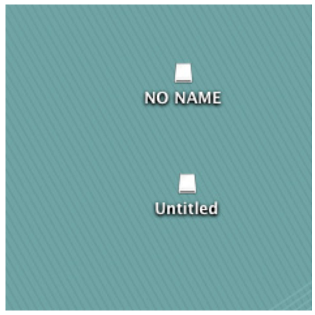
1）Windows の場合

右図のようにハードディスクがマイコンピュータ内に表示されます。クリックすると該当するメモリーカードにアクセスできます。



2）Macintosh の場合

右図のようにハードディスクがデスクトップに表示されます。
クリックすると該当するメモリーカードにアクセスできます。



注意

メモリーカードをセットした状態でのパソコンの起動について、本機にメモリーカードを挿入したままの状態でパソコンを起動すると、パソコンが正しく起動しなかったりメモリーカードを正常に認識しない場合があります。パソコンを起動する時には必ず本機をパソコンから取り外しておいてください。

●画像を印刷する●

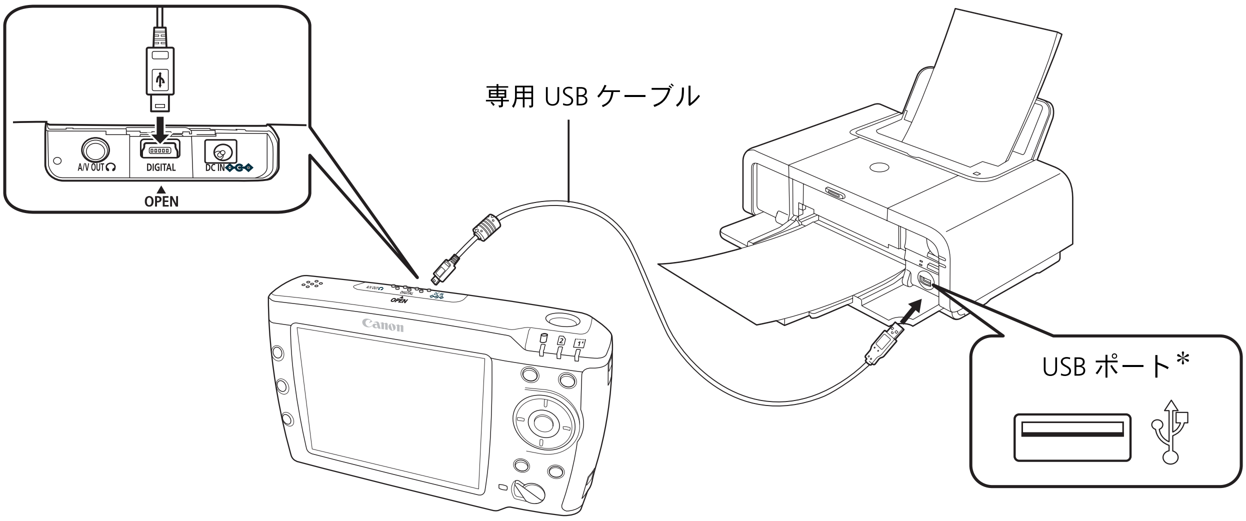
**本機とプリンターを直接つないで画像を印刷します。
本機では、ダイレクトプリント標準規格の PictBridge
対応プリンターで、ダイレクトプリントを行うことができます。**

印刷の準備をする

まず、プリンターと接続して印刷の準備をします。

①「ホーム」画面の「設定」で、USB ケーブルの接続先をプリンターに設定してください（「USB 接続先切り換え」P51）。

② 同梱の USB ケーブルで、プリンターの USB ポートと本機の DIGITAL 端子を接続します。



＊ USB ポートの位置は、プリンターの機種により異なります。

注意

- USB ケーブルを接続するとき、本機とプリンターの電源を切る必要はありません。
- USB ケーブルのコネクタの向きをよく確認して差し込んでください。
- USB ケーブルは必ず同梱の専用ケーブルを使用してください。

③ 接続が確立すると、接続完了のメッセージが表示され、液晶モニター右上に「 」アイコンが表示されます。



プリンター接続中表示

プリンターから取り外す

本機の液晶モニターで印刷が終了していることを確認してから USB ケーブルのコネクタを外してください。
（USB ケーブルを取り外すとき、本機とプリンターの電源を切る必要はありません。）

画像を印刷する

1 〈 〉（イージープリントボタン）で印刷する場合

〈 〉を使用すれば、ワンタッチで印刷ができます。

①「画像一覧」または「シングル表示」画面で印刷したい画像を選びます。



② < > を押すと印刷が始まります。

注意

印刷設定は、< > を押した時点で設定されている内容で、印刷を実行します（「印刷設定」P70）。

2 〈MENU〉を使って印刷する場合

〈MENU〉を使用すれば、様々な印刷設定を行うことができます。

① 印刷したいアルバムやファイルを選びます。



② <MENU> を押して機能メニューを表示させ、「印刷」を選び <SET> を押します。



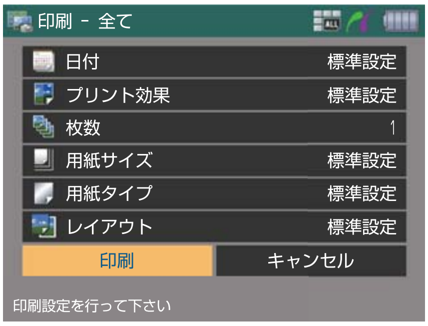
③ サブメニューが表示されるので、希望の項目を選択し <SET> を押します。

1）アルバム内の画像全て印刷
2）画像を選択して印刷
3）選択中の画像のみ印刷
4）プリント指定



1）アルバム内の画像全て印刷する場合

④ 印刷設定画面が表示されるので、各項目の設定を行った後、「印刷」にカーソルを合わせた状態で <SET> を押します。



2）画像を選択して印刷する場合

④ 画面が「印刷－選択」に切り換わるので、印刷したいファイルを選び <SET> を押します。この操作を繰り返し、複数のファイルを選択します（選択されたファイルには ☑ アイコンが表示されます。



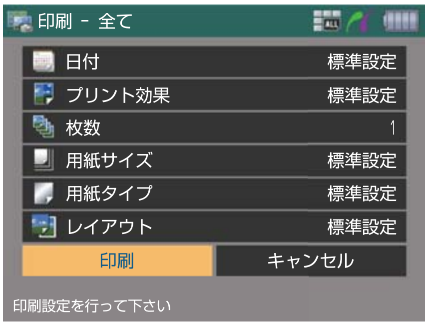
ポイント

☑ アイコンを外したい場合は、そのファイルを選び、再度〈SET〉を押します（☑ アイコンが消えます）。

⑤ 選択し終えたら再度 <MENU> を押し、機能メニューを表示させ、「印刷設定画面へ」を選び <SET> を押します。



⑥「印刷設定」画面が表示されるので、各項目の設定を行った後、「印刷」にカーソルを合わせた状態で <SET> を押します。



3）選択中の画像のみ印刷する場合

④ 印刷設定画面が表示されるので、各項目の設定を行った後、「印刷」にカーソルを合わせた状態で <SET> を押します。



【印刷設定】

使用するプリンターによって設定できる内容が異なります。
また、設定そのものができない場合があります。

■日付印刷

撮影した日付を画像に印刷する／しないを設定します。

■プリント効果

印刷時の印刷効果を設定します。

■枚数

< 十字 > で印刷枚数を指定します（↑：数字を増やします。↓：数字を減らします）。
一つの画像につき最大 99 枚指定することができ、合計で最大 999 枚まで印刷設定が可能です。

■用紙サイズ

印刷する用紙のサイズを選択します。

例）• A4　• A5　• ハガキ
　　• L 判　• 2L 判　• プリンターの初期設定と同じ

■用紙の種類

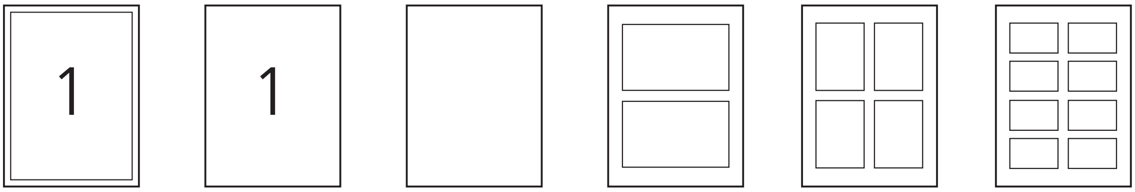
印刷する用紙の種類を設定します。

例）• 通常　• 写真用紙　• プリンターの初期設定と同じ

■レイアウト

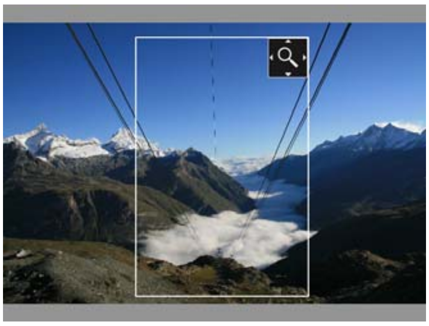
印刷するレイアウトを選択します。

例）　フチあり　フチなし　インデックス　2 配置　4 配置　8 配置



■トリミング（選択中の画像のみ印刷する場合）

画像の一部分を指定して、そこだけ印刷することができます。



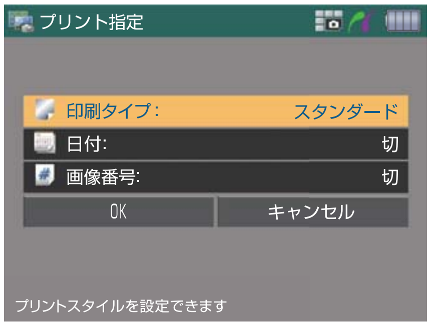
< 十字 > と、拡大／縮小ボタン < > を使って、印刷したい領域を設定してください。〈INFO.〉で枠の向きを変更することも可能です。設定後 <SET> ボタンを押せば、選択した領域のみ印刷されます。

注意

トリミング設定後に他の印刷設定を変更しないでください。

4）プリント指定を行う場合

④ プリント指定画面が表示されるので、「設定」を選んで <SET> を押してください。「設定」画面が表示されるので、各項目の設定を行います。



【印刷設定】

■印刷タイプ
印刷タイプを指定します。
- スタンダード：用紙 1 枚に 1 画像を印刷します。
- インデックス：インデックス形式で画像を縮小して印刷します。
- 両方：スタンダードとインデックスの両方を印刷します。

■日付
撮影した日付を画像に印刷する／しないを設定します。

■ファイル番号
ファイル番号を画像に入れる／入れないを設定します。

⑤ 設定終了後カーソルを「OK」に合せた状態で <SET> を押してください。「プリント指定」画面に戻るので、次に「画像指定」または「全画像」指定を選んで <SET> を押してください。

「画像指定」を選んだ場合

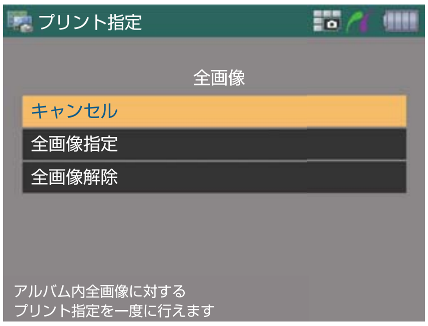
印刷タイプを
- スタンダード／両方に設定した場合
  → < 十字 > で印刷枚数を指定します
  （↑：数字を増やします
  ↓：数字を減らします）
- インデックスに設定した場合
  → < 十字 > でチェックマークを付けます。
  （↑：チェックマークをつける
  ↓：チェックマークを外す）



設定後 <SET> を押し、「プリント指定」画面に戻ります。

ポイント
〈 ・ 〉を押すと 3 画面表示に切り換わります。

「全画像」を選んだ場合



「キャンセル」「全画像指定」「全指定解除」が表示されるので、項目を設定後 <SET> を押して下さい（「プリント指定」画面に戻ります）。

「全画像を指定」を選択した場合、印刷タイプが

- スタンダードに設定済
  →全画像 1 枚ずつ設定されます
- インデックスに設定済
  →全画像にチェックマークが付きます
- 両方に設定済
  →全画像にチェックマークが付き 1 枚ずつ印刷設定されます。

---

⑥ 印刷を実行する場合は「印刷」を、後で印刷する場合は「戻る」を選び <SET> を押してください。



ポイント

「戻る」を選んだ場合、設定内容は保持されているため、後で印刷する際に再設定する必要はありません。

⑦「印刷」を選んだ場合、「印刷設定」画面が表示されるので、各項目の設定を行った後、「印刷」にカーソルを合わせ <SET> を押してください。印刷が始まります。



ポイント

- ここでは「印刷効果・用紙サイズ・用紙タイプ・レイアウト（スタンダードプリントのみ対象）」の項目が設定可能です。
- 印刷中に印刷を中止する場合は <CANCEL> を押してください。

印刷中の画面情報

**印刷中の液晶モニターには
印刷経過を表す画面が表示されます。**

1枚の用紙に1画像のみ印刷する場合



1枚の用紙に複数の画像を印刷する場合



対応ファイル形式の詳細

本機で表示・再生できるファイル形式の詳細についてご説明します。

静止画ファイル

ファイル形式	拡張子	詳細
JPEG	JPG	プログレッシブ形式は非対応（最大 3000 万画素まで）
Exif-JPEG	JPG	Exif2.21 準拠（最大 3000 万画素まで）
TIFF	TIF	TIFF-RGB のみ（最大 3000 万画素まで）
RAW	CR2 CRW	キヤノン製品の RAW ファイルにのみ対応。 （一部再生非対応のモデルあり。） 再生時は、ファイル内の JPEG ファイルを表示。

■ RAW ファイルの表示について

本機は以下のキヤノン製デジタルカメラで撮影した RAW ファイルを表示することができます。

EOS-1Ds Mark II
EOS-1D Mark II
EOS-1D Mark II N
EOS-1D Mark III
EOS 5D
EOS 10D
EOS 20D
EOS 30D
EOS Kiss Digital X
EOS Kiss Digital N
EOS Kiss Digital
EOS D30
EOS D60
PowerShot G6
PowerShot S70
PowerShot S60

注意

PowerShot/IXY 系の撮影情報に一部対応できないものがあります。

音楽ファイル

ファイル形式	拡張子	詳細
MP3	MP3	MPEG1 Audio Layer 3 CBR 32-320kbps
WAVE	WAV	PCM / Mu-law PCM / IMA-ADPCM

注意
著作権保護付の音楽ファイルは、再生できません。

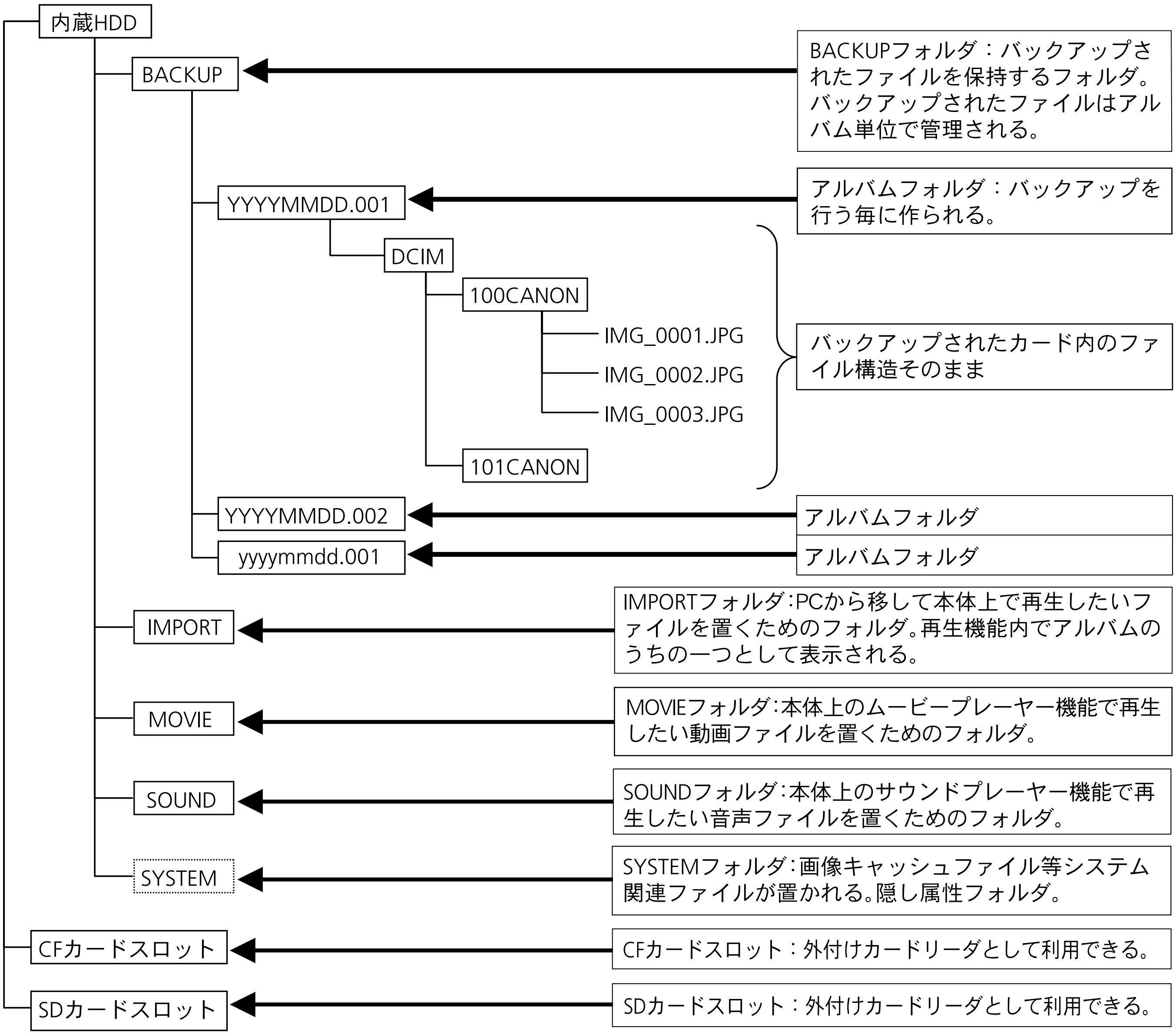
動画ファイル

ファイル形式	拡張子	動画コーデック	音声コーデック	詳細
MotionJPEG	AVI	MotionJPEG	PCM	160x120-320x240 60fps, 160x120-640x480 30fps, 実際のフレーム数は間引きされて表示されます。
MPEG1	MPG	MPEG1	MPEG1	160x120-720x480 30fps 8Mbps
MPEG2	MPG	MPEG2 Main Profile @ Main Level	MPEG1/2	160x120-720x480 30fps 8Mbps
MPEG4	MP4	MPEG4 Advanced Simple Profile @ Level 5	MPEG4 AAC	160x120-720x480 30fps 2Mbps

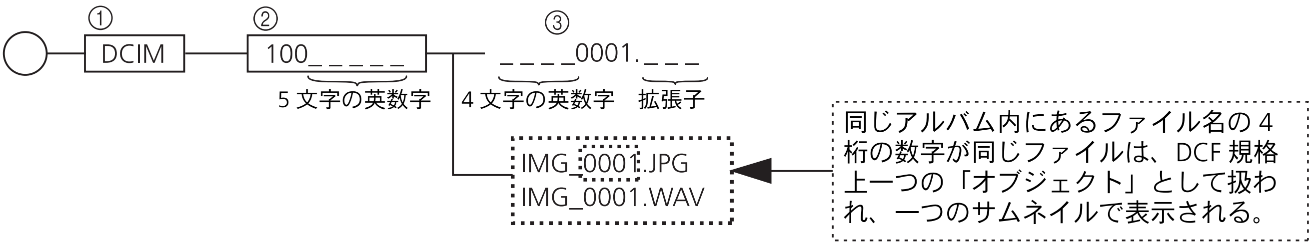
注意
本機はカメラ本体と同等の MotionJPEG 形式ファイルの再生機能をもっていません。
本機には MotionJPEG ファイルをバックアップすることが可能ですがフレームレートが間引きされ、早送り巻き戻しが出来ない簡易再生となります。
上記形式であっても、ファイルによっては再生できない場合があります。

ビューワのフォルダ構造について

ファイルは以下の構造で HDD に保存されます。



【バックアップ元のメモリーカード内のファイルについて】



① “DCIM”フォルダ
② DCIM 以下に 3 桁の数字（100 以上）＋ 5 文字の英数字の名前をもつフォルダ
③ ② 番のフォルダ内に、4 文字の英数字＋ 4 桁の数字（0001 ～ 9999）のファイル名＋表示対応している拡張子をもつファイル（「対応ファイル形式の詳細」P74）

表示画像の種類

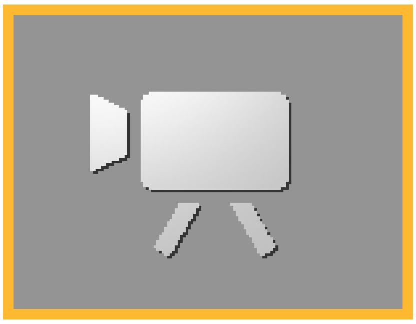
本機で表示される画像の種類を説明します。



静止画ファイル



音声ファイル



動画ファイル



本機対応のデータ形式ではないファイル

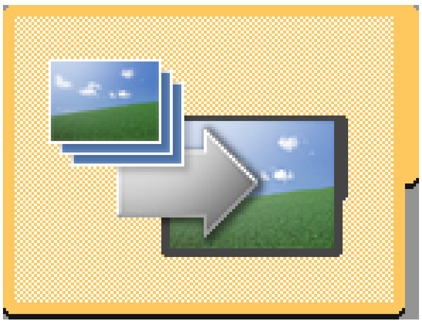


本機対応のデータ形式だが、互換性のないファイル



アルバム内のフォルダ

（「表示モード」が「全データ」設定で、アルバム内にフォルダが存在する場合に表示されます。）



「IMPORT」フォルダ

（「パソコンから画像ファイルを取り込む場合」P27）

PictBridge 対応プリンター接続中に表示されるメッセージ

本機を PictBridge 対応プリンターに接続しているときは、以下のメッセージが表示されることがあります。

プリンターは使用中です	パソコン、またはプリンターに差し込まれたメモリーカードからプリントしています。
プリンターは準備中です	プリンターを準備しています。
カバーが開いています	プリンターのフロントカバーを閉じてください。
用紙の種類が違います	プリンターで使用できない用紙を選んでいます。
用紙がありません	ペーパーカセットが正しく入っていないか、ペーパーカセット内に用紙がありません。
用紙がつまりました	プリント中に用紙が詰まりました。
紙間レバー位置が不正です	紙間レバー位置を正しい位置にしてください。
インクが残りわずかです	そろそろインクタンクの交換時期です。新しいインクタンクをご用意ください。
インクがありません	インクカセットが入っていません。またはインクカセットのインクがありません。
インクカセットがありません	インクカセットに異常があります。
トリミングの再設定が必要です	トリミング設定時と異なるスタイルでプリントしようとしました。
印刷できません	接続したプリンターが対応していないフォーマットの画像を印刷しようとしたか、レイアウトと用紙設定の組み合わせが正しくありません。
プリンタートラブル発生	プリンターの電源を入れ直してください。それでもエラーが表示されるときは、最寄のサービスセンターにご相談ください。

故障かなと思ったら

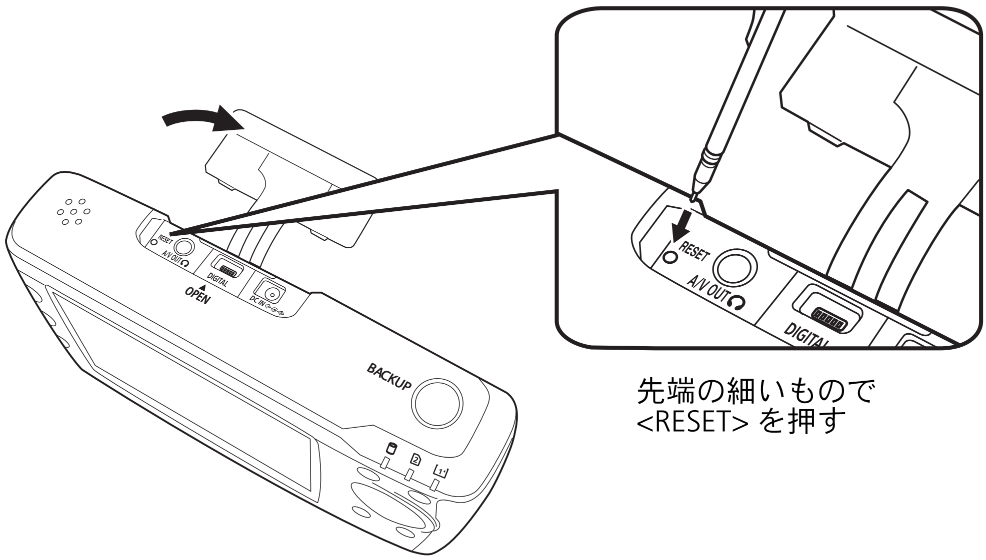
故障かな？と思っても、修理に出す前にもう一度確認してください。特にほかの機器と接続しているときは、ケーブルの接続も確認してください。点検しても直らないときは、お買い求めの販売店、またはキヤノンサービスセンターにご相談ください。

	現象	考えられる原因	どうするの？
電源	電源が入らない。	バッテリーパックが正しく装着されていない。	バッテリーパックを正しく装着し直す。
		バッテリーの接触不良。	バッテリーの電極を先の細いやわらかい綿棒などで乾拭きする。
		バッテリーパックが消耗している。	十分に充電したバッテリーパックと交換する。
	途中で電源が切れる。	バッテリーパックが消耗している。	十分に充電したバッテリーパックと交換する。
		オートパワーオフが設定されている。	再度、電源を入れる。オートパワーオフまでの時間が短い時は、設定を変更する。
	電源が切れない。	動作中である。	アクセスランプが点滅していたら、本機が動作中。点滅が終るのを待って電源を切る。
液晶モニター	画面に画像が表示されない。	液晶モニター表示設定になっていない。	設定の「画面出力切り換え」の設定を、テレビではなく液晶モニター表示に設定する。
	画面が暗い。	液晶モニターの明るさが暗めに設定されている。	設定の「液晶の明るさ調整」で、明るさを調整する。
メモリーカード	メモリーカードを認識しない。	カードが正しく挿入されていない。	メモリーカードの向きを確認し、正しい向きでしっかりと奥まで押し込む。 認識された場合は、アクセスランプが点灯する。
	カード内のファイルをHDD にバックアップできない。	HDD の容量がいっぱいである。	HDD から不要なファイルを削除する。
静止画	画像が表示できない。	ファイルが壊れているか、サポートされていない形式である。	表示できるファイル形式を確認する（74 ページ）。
音楽ファイル	音楽が再生できない。	ファイルが壊れているか、サポートされていない形式である。	再生できるファイル形式を確認する（75 ページ）。
	スピーカーから音が出ない。	スピーカーの音量調整が「0」になっている。	音量調整を行う。
動画	動画が再生できない。	ファイルが壊れているか、サポートされていない形式である。	再生できるファイル形式を確認する（75 ページ）。
ファイルの管理・整理	コピーが出来ない。	コピー先のアルバムがいっぱいである。	HDD から不要なファイルを削除する。
	削除ができない。	ファイルがプロテクト設定されている。	プロテクト設定を解除する。

	現象	考えられる原因	どうするの？
印刷	印刷できない。	プリンターと正しく接続されていない。	指定されたケーブルで本機とプリンターを正しく接続する。
		プリンターの電源が入っていない。	プリンターの電源を入れる。
		USB 接続先切換がストレージになっている。	「設定」の「USB 接続先切り換え」の設定をプリンターに設定する。
パソコン	パソコンが本機を認識しない。	対応していない OS である。	対応 OS を確認する（19 ページ）。
		USB 接続先切換がプリンターになっている。	「設定」の「USB 接続先切り換え」の設定をストレージに設定する。
テレビ	テレビに画像が表示されない。	接続が外れている。	指定されたケーブルで本機とテレビを正しく接続する。
		テレビ表示設定になっていない。	「設定」の「画面出力切り換え」の設定を、テレビ表示に設定する。
		使用している地域のビデオ出力方式に合っていない。	各種設定の「ビデオ出力方式の切り換え」で正しい出力方式に合わせる（日本国内の場合は出力方式を「NTSC」に設定する）。
その他	パスワードを忘れてしまった。		キヤノンサービスセンターにご相談ください。

リセットの方法

使用中にキーの機能が働かなくなる等の異常が発生した場合は、以下のリセット作業を行ってください。



注意

・リセットをしても、本機に保存されているファイルは消去されません。また各種の設定も保持されます。
・シャープペンの芯などの折れやすい物はご使用にならないでください。

MEDIA STORAGE 製品仕様

形式	MEDIA STORAGE M80
ハードディスク	1.8 型　80GB
液晶モニター	3.7 型透過型 TFT 式カラー液晶 約 30.7 万画素（640x480 ドット）
対応メモリーカード	コンパクトフラッシュ（CF）カード（TYPE I, II 準拠）（8GB まで） マイクロドライブ SD/SDHC メモリーカード マルチメディアカード
表示可能静止画	JPEG 形式、RAW 形式（キヤノン製デジタル一眼レフカメラの画像のみ。一部モデル除く）、TIFF（TIFF-RGB）形式
再生可能動画	Motion JPEG 形式、MPEG1 形式、MPEG2 形式、MPEG4 形式
再生可能音楽	MP3 形式、WAVE 形式
対応 OS	Windows XP（Home Edition/Professional）、Windows 2000（SP4）、Windows Vista™ Mac OS X 10.2 ～ 10.4
対応プリンター	PictBridge 対応プリンター
カードスロット	コンパクトフラッシュ（CF）カードスロット（TYPE I, II 対応） SD メモリーカードスロット
インターフェース	コンパクトフラッシュ（CF）カードスロット（TYPE I, II 対応）x 1 SD メモリーカードスロット x 1 USB 2.0 (mini-B) インターフェースコネクタ x 1 映像 / 音声出力端子 x 1 AC アダプタ端子 x 1 音声出力スピーカー x 1
電源 （リチウムイオンバッテリー）	形式　BP-511A 外形寸法　38（幅） x 21（高さ） x 55（奥行）mm 質量　約 82 g 公称電圧　DC7.4V 容量　1390mAh 充電時間　約 100 分
使用環境	温度； (動作時) 5 ℃～ 35 ℃ (非動作時) -20 ℃～ 60 ℃ 湿度； (動作時) 10% ～ 80% (非動作時) 10% ～ 80% 高度； (動作時) -300m ～ 3,000m (非動作時) -300m ～ 12,000m
外形寸法	139.5（幅）x 80.5（高さ）x 33.5（奥行）mm
質量	約 370g（電池含む、メモリーカード含まず）-M80 約 359g（電池含む、メモリーカード含まず）-M30

メモ

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

製品取り扱い方法に関するご相談窓口

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90002

受付時間： 平日 9:00-20:00
土・日・祝日 10:00-17:00
（1 月 1 日～ 1 月 3 日は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理に関するお問い合わせ窓口

カメラ修理受付センター（全国共通番号）

050-555-99077

受付時間： 9:00-18:00
(日曜、祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

PUB E-IJ-1129 PRINTED IN CHINA